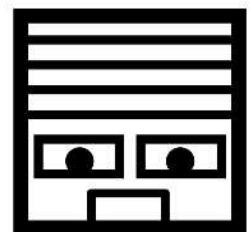




神奈川県
川崎図書館

平成29年度 要覧

科学と産業の[★]情報ライブラリー
神奈川県立川崎図書館



かわとくん

神奈川県立川崎図書館の
キャラクター

基 本 理 念

神奈川県立の図書館は

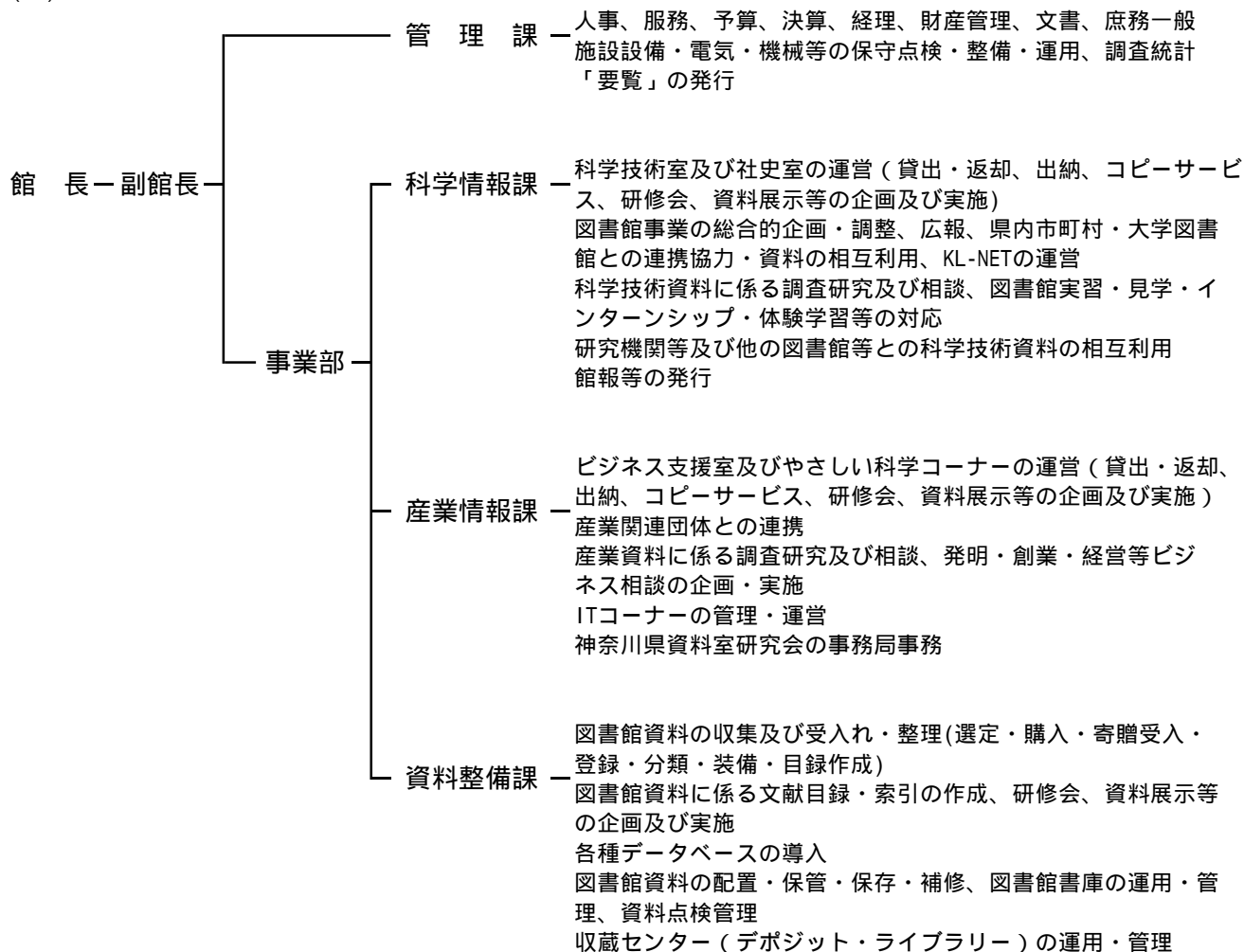
「知」を集積し、新たな「知」を育む「価値創造」の場として、
神奈川の文化と産業の発展、社会づくりに寄与します。

目 次

1	組 織	1
2	沿 革	2
3	施設の概要	3
4	平成29年度 県立川崎図書館の取り組み	4
5	平成29年度 県立川崎図書館事業体系図及び事業計画	6
6	予算・決算	7
7	平成28年度 事業の概況	8
8	平成28年度 講座等実施状況	22
9	平成28年度 県立川崎図書館の活動評価	31
事 業 統 計		
第 1 表	部門別蔵書冊数	34
第 2 表	逐次刊行物保有状況	34
第 3 表	CD-ROM保有状況	34
第 4 表	視聴覚資料保有状況	35
第 5 表	開館日数・入館者数	35
第 6 表	レファレンス件数・協力レファレンス件数	35
第 7 表	書庫内資料利用数	36
第 8 表	データベース利用数	36
第 9 表	特許データベース利用数	36
第 10 表	個人貸出登録者数	36
第 11 表	個人貸出冊数	37
第 12 表	リクエスト・サービス	37
第 13 表	複写サービス	38
第 14 表	講習会・講座・講演会等	38
第 15 表	ビジネス支援相談件数	39
第 16 表	視聴覚資料	40
第 17 表	ITコーナー利用数(1階)	40
第 18 表	インターネット情報検索コーナー利用数(3階)	40
第 19 表	他の図書館等への貸出状況	41
第 20 表	年度別蔵書冊数	42
第 21 表	年度別入館者数・個人貸出冊数	42
館 内 案 内 図		43

1 組織

(1) 組織図



(2) 職員の構成

（平成29年 4月 1日 現在）

区分	館長	副館長	部長	課長	副主幹	主査	主任主事	主事	司書	小計	臨時司書	再任用	非常勤	合計	備考
館長・副館長	1	1								2				2	館長は県立図書館と兼務
管理課				1	1	2		1		5		0	4	9	
事業部	科学情報課			1	1	1			1	4	2		8	14	部長を含む
	産業情報課				1		1		1	4	1	1	5	11	
	資料整備課				1	1	1			3	2		7	12	
部 計			1	3	2	2	1	0	2	11	5	1	20	37	
合 計	1	1	1	4	3	4	1	1	2	18	5	1	24	48	男 10 女 8 (非常勤等 男 6 女 24)
司書有資格者数			1	3	2	2	0	0	2	10	5	0	20	35	

2 沿革

昭和	33年	11月	1日	神奈川県立図書館条例(昭和33年条例第32号)をもって設置 神奈川県立図書館組織規則(昭和29年教委規則第8号)改正により2課3係制
		同		落成開館式を挙行
昭和	33年	12月	20日	落成開館式を挙行
昭和	34年	1月	12日	館内閲覧業務を開始
	同	3月	20日	附属機関の設置に関する条例(昭和28年条例第5号)に基づき、神奈川県立川崎図書館協議会を設置
	同	5月	15日	商工資料室開室、工業所有権公報類の公開閲覧業務を開始
昭和	35年	1月	13日	社会人に図書の館外個人貸出しを開始
	同	4月	20日	小中学生を対象に図書の館外個人貸出しを開始
昭和	35年	7月	1日	図書資料の複写サービスを開始
昭和	36年	4月	16日	視聴覚資料の貸出し、また図書の工場等団体並びに大学生の館外個人貸出しを開始
昭和	39年	5月	1日	自動車による工場巡回文庫を設け、工場、事業所の従業員に対し、配本を開始
昭和	40年	9月	1日	高校生に図書の館外個人貸出しを開始
昭和	42年	1月	16日	書庫を増築、川崎市から取得
昭和	44年	7月	16日	神奈川県立図書館組織規則改正により2課4係制
昭和	45年	8月	18日	移動図書館車による青雲文庫を設け、工場、事業所の寮に住む勤労青少年に対し、配本を開始
昭和	46年	2月	25日	特許庁により公開公報閲覧所に指定
	同	6月	2日	神奈川県立図書館組織規則改正により3課7係制
	同	7月	1日	理工学文庫を設け、他の公共図書館に対し、理工学関係図書の配本を開始
昭和	47年	8月	1日	神奈川県立図書館組織規則(昭和47年教委規則第13号)が施行され3部7課制
昭和	49年	8月	1日	神奈川県立図書館組織規則改正により3部8課制
昭和	53年	11月	17日	開館20周年記念「図書館まつり」開催(19日まで)
昭和	55年	4月	1日	図書館協力車事業本格運行を開始
昭和	57年	12月	16日	1階改修工事により障害者施設の整備と科学技術資料室の充実等を実施
昭和	58年	4月	1日	神奈川県科学技術文献相互利用を開始
昭和	59年	3月	31日	工場巡回自動車文庫(工場巡回文庫、青雲文庫)を廃止
	同	4月	1日	神奈川県立図書館組織規則(昭和59年教委規則第4号)が施行され3部8課制
	同	12月	1日	国立国会図書館データベースオンラインによる検索サービス業務開始
昭和	60年	4月	1日	附属機関の設置に関する条例改正により、県立川崎図書館協議会と県立図書館協議会とが統合され、神奈川県図書館協議会を設置。ファクシミリサービスを開始
昭和	60年	9月	19日	改修工事(空気調和設備全面更新、その他改修)のため休館
昭和	61年	4月	19日	改修工事完了のため開館(60年9月27日~61年3月23日仮設図書館開設)
平成	元年	2月	15日	開館30周年記念式典を挙行
平成	2年	4月	24日	県立図書館において神奈川県立図書館情報ネットワーク・システム(KL-NET)一部稼働
平成	3年	4月	16日	神奈川県図書館情報ネットワーク・システム(KL-NET)全面稼働
平成	4年	3月	31日	団体貸出しを廃止
平成	5年	1月	21日	特許検索用CD-ROMを導入
	同	3月	31日	理工学文庫を廃止
平成	8年	9月	17日	特許庁の特許公報類閲覧所の指定が解除され、知的所有権センター支部として認定
平成	10年	1月	7日	リニューアル工事のため、全館休館(4月15日まで)
	同	4月	1日	神奈川県立図書館組織規則改正により、3部7課制。リニューアルオープン
平成	12年	3月	1日	神奈川県図書館情報ネットワーク・システム(KL-NET)を更新
平成	13年	4月	1日	附属機関の設置に関する条例の一部改正により、神奈川県図書館協議会を廃止し、それに代わる意見聴取のための図書館アドバイザー会議を設置。祝日開館を開始
	同	6月	5日	ITコーナー(インターネット一般公開)開設
平成	14年	4月	1日	図書館アドバイザー会議を廃止し図書館アドバイザーレクチャー制度の導入
平成	16年	4月	15日	生涯学習文化財課収蔵センターに科学技術系外国語雑誌デポジット・ライブラリーを開設
平成	17年	4月	15日	神奈川県図書館情報ネットワーク・システム(KL-NET)を更新
	同	10月	1日	ビジネス支援室(1階)を開設
平成	18年	4月	1日	神奈川県立図書館組織規則改正により2部6課制
	同			やさしい科学コーナー・おすすめ本コーナー(1階)、化学文献室(地下1階)を開設
平成	18年	9月	19日	生態学コーナー(1階)を開設
平成	19年	10月	12日	ビジネス情報クイックコーナー(1階)を開設
平成	20年	9月	12日	サイエンス・ナウ(Science Now!)コーナー開設
平成	20年	11月	13日	開館50周年記念式典を挙行
平成	21年	3月	31日	生態学コーナー(1階)を廃止
平成	22年	4月	1日	神奈川県立図書館組織規則改正により1部4課制
平成	24年	3月	31日	知的所有権センター認定要領廃止(名称は継続使用)
	同			ビジネス情報クイックコーナー(1階)を廃止

3 施設の概要

(1) 土地

名称	面積	所在地
図書館敷地	1,252.90㎡	川崎市川崎区富士見2丁目1番4号
合計	1,252.90㎡	(川崎市より借地)

都市公園法に基づく公園施設設置許可(使用料:免除)

(2) 建物

名称	取得年月日	延床面積	所在地
本館	昭和33年10月29日	2,856.13㎡	川崎市川崎区富士見2丁目1番4号
書庫	昭和42年1月16日	694.25㎡	同上
合計		3,550.38㎡	

(3) 建物の内訳

本館:鉄筋コンクリート造、書庫:鉄骨鉄筋コンクリート造

地階	271.86㎡	機械室、化学文献室(2席)
1階	955.68㎡	ビジネス支援室(85席)、知的所有権センター支部、 ビジネス関連資料、ビジネス新聞・雑誌、規格関連資料 特許関連資料、かながわの自然と産業、川崎公害裁判訴訟資料 やさしい科学コーナー、ITコーナー、書庫
2階	876.17㎡	館長室、事務室、整理室、産業情報課準備室、ホール、会議室 展示コーナー、協力室、書庫
3階	1001.17㎡	科学技術室(110席)、インターネット情報検索コーナー ポピュラーサイエンスコーナー、サイエンス・ナウコーナー、 書庫
4階	387.24㎡	社史室(4席)、書庫
塔屋	58.26㎡	
合計	3,550.38㎡	合計座席数201席

(4) 野庭収蔵庫(デポジット・ライブラリー)

ア 施設 : 文化遺産課収蔵庫

横浜市港南区野庭町1660(旧県立野庭高等学校)

北棟3階	426.24㎡	事務室 書架(雑誌)
北棟4階	461.76㎡	書庫(図書・雑誌)
南棟4階	603.84㎡	書庫(雑誌)
計22教室	1,491.84㎡	

イ 収蔵資料(平成29年3月末現在)

図書		約41,000冊
雑誌	科学技術雑誌(外国語)	1,780誌
	科学技術雑誌(日本語)	332誌

4 平成29年度 県立川崎図書館の取り組み

(1) 県立の図書館の基本理念

神奈川県立の図書館は、
「知」を集積し、新たな「知」を育む「価値創造」の場として、
神奈川の文化と産業の発展、社会づくりに寄与します。

(2) 基本方針（平成27年度～29年度）

- 1 科学技術の最新動向を踏まえて資料・情報を収集・保存・提供し、「調査研究活動支援」機能を高め、県民に役立つ図書館サービスを展開して有用な「知の拠点」を築く。
- 2 館内展示や各種講演会、講座、科学実験教室、ビジネス支援相談などを企画・開催・発信し、県民の知的好奇心に応える多彩で魅力的な「知の機会」を提供する。
- 3 特許情報の利用促進を図り、「ものづくり」の基盤となる規格類の収集・活用にも努め、県域産業の活性化に貢献する。
- 4 ICT（情報通信技術）を活用し、「図書館の現在（いま）」を広く発信し、県民の情報リテラシー向上に寄与する。
- 5 県内試験研究機関や市町村図書館・大学図書館・高校図書館と密接な連携を図り、県域全体の図書館サービスを充実させる。
- 6 図書館活動について常に「P＜計画＞ D＜実施＞ C＜点検（評価）＞ A＜見直し＞」のサイクルで業務の見直しを図り、図書館経営の持続的な改善を行う。県民からの意見・要望を真摯に受け止め、「開かれた図書館」としての運営を行う。
- 7 魅力ある県立図書館像の調査研究を進め、「神奈川らしい新たな県立の図書館」の創造に努める。

(3) 平成29年度重点的な取り組み

1 円滑な図書館運営の確保

上半期の通常運営にあたっては、従来どおりのサービスが円滑に提供できるように努める。

なお、野庭収蔵庫の出納については、通常運営の中にあっても、例外的にサービスの回数を減らすこととしているが、利用者に理解してもらえよう、

十分な周知と説明を行う。

また、10月からの部分開館、12月からの休館についても、利用者にできるだけ不便をかけないように、十分な周知を図る。

2 綿密な移転準備と着実な移転作業の実施

K S Pでの工事及びK S Pと外部書庫への移転が円滑に実施できるよう、年度当初に、副館長をプロジェクトマネージャーとする職員体制を構築し、上半期からスケジュール管理をしっかりと、綿密な移転準備を行う。

また、移転準備の成果を適宜検証・修正し、しっかりしたスケジュール管理の下、関係機関とも情報共有を十分に図りながら、着実な移転作業を行う。

3 移転後の専門図書館に相応しい資料・機能等の検討

「ものづくり技術を支える機能に特化した専門図書館として、全国的にも例のない特色ある図書館」に相応しい資料や機能の充実を検討する。

特に、電子ジャーナルや新たなデータベースの導入に向けて、県の試験研究機関等と連携しながら、研究者やビジネスマンが必要とするコンテンツの選定や利用方法を検討する。

また、新装開館を広く情報発信するための広報活動を川崎市とも連携して計画・実施するとともに、オープニングセレモニーや60周年記念イベントの検討を行う。

(4) 図書館活動の数値目標

平成29年度は、次の6項目で示された数値目標を達成することを目指す。ただし、今年度後半にK S Pへの移転作業に伴う休館をするため、数値目標は通常開館を予定している上半期分である。

	活動指標	数値目標	備考
1	新規資料寄贈数	300 点	新たに企業等から寄贈を受けた社史および技術報告書等雑誌の点数
2	データベース利用者数	300 人	科学技術文献や特許情報等、データベースの利用者数
3	テーマによる資料展示回数	60 回	利用を促進するため、テーマによる資料展示を行った回数
4	利用者向けイベント等の参加者数	650 人	イベント、ビジネス相談等の参加者数
5	ホームページコンテンツの新規作成件数	30 件	ブログ風記事「司書の出番」等、新たなホームページコンテンツの新規作成件数
6	メディア掲載件数	30 件	活動・取組みが新聞・雑誌・放送・ウェブサイト等の外部メディアに掲載された件数

(平成29年上半期数値目標)

5 平成29年度 県立川崎図書館事業体系図及び事業計画

生涯学習 機会の 提供	(1) 資料収集・整備	ア、資料・情報の収集	(ア) 科学・産業技術関係図書、逐次刊行物(雑誌、年鑑、年報、論文集等)の収集	自然科学、技術・工学、産業、情報科学の事典等の参考図書、最新の知見が書かれた専門図書、基本概説書を収集する。逐次刊行物においては、信頼性の高い最新情報や研究論文を収録する学会誌、協会誌、講演論文集等を収集する。官公庁発行の報告書、企業技報、理工系大学の紀要等を収集する。
			(イ) ビジネス関係資料、特許公報類、規格類等の収集	特許公報関係の解説書及び活用事例に関する図書類、国内外の規格類及び解説書を収集する。ビジネス支援として品質管理等に関する図書も収集する。
			(ウ) 会社史、経済団体史、公社・公団史、労働組合史の収集	会社史・経済団体史は古書も含め、積極的に収集し、社史コレクションの充実に努める。関連する業界史や実業家の伝記の収集にも留意する。
			(エ) 産業安全・労働衛生、DVDの収集	会社・事業所の研修用として、産業安全・労働衛生・品質管理・環境管理に関するDVDを収集する。
			(オ) 資料の整理、点検、修理、製本	資料の整理は迅速かつ的確に行う。資料点検、修理製本等を行い、資料の適正な管理及び保管に努める。
	イ、資料・情報の整備	(イ) 資料データの整備	当館の所蔵データベースのKL-NETに加え、CiNii Booksへのデータ登録や各種目録類を整備・公開し、多様な検索手段を提供する。	
		(ウ) 資料配置計画及び館内サイン計画の検討・実施	随時図書の書庫入れ作業などを行い、効率的でわかりやすい書架を維持するように努める。館内の掲示等は、利用者の注意を喚起し、端的な表現で視覚に訴えるものを工夫する。	
		(エ) 神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備	県立図書館と共同して、神奈川県に関する新聞記事・雑誌論文等を収集し、その索引データをKL-NETに入力して、県民が地域情報を迅速かつ広範に検索・入手できる環境を整える。	
		(オ) 科学技術系外国語雑誌デポジット・ライブラリーの整備	神奈川県資料室研究会加盟企業等から寄贈された科学技術系外国語雑誌を、横浜市内の野庭収蔵庫に別置き、データを公開して、利用の促進を図る。	
		ア、基本的サービス	(ア) レファレンスサービス	科学技術、自然科学、産業及び会社史資料に関する様々な質問について、迅速かつ確かな対応を行う。特に、規格や特許については当館独自の分野であるので、市町村職員対象の研修会やレファレンス協同データベースへの登録で、当館のノウハウの伝達にも努める。
	(イ) 閲覧、登録、貸出(含む視聴覚資料)、リクエストサービス		各カウンターに司書職員を配置し、的確な利用者サービスを実施する。ビジネスユースの利用者のために書庫内資料(特に雑誌のバックナンバー)の大量出納にも応じ、効率的な調査研究を支援する。産業安全関係視聴覚資料は団体貸出を行う。	
	(ウ) 複写、在宅利用文献複写、宅配貸出サービス		館内で図書や雑誌の文献複写ができるようコピー機を設置している。郵送による文献の複写や自宅での図書の受け取り等、開館時間内に来館できない県民にも広くサービスを行う。	
	(エ) オンラインデータベースサービス		科学技術に関する論文検索のJDream とCiNii、新聞記事検索の日経テレコン、特許情報検索のJP-NETとJ-PlatPatを提供し、利用者自身が検索できる環境を整える。	
	(オ) インターネット情報検索サービス		インターネットによる情報検索の利用の便を図る。	
	(カ) 障害者サービス		肢体不自由のため来館できない県民のために、図書の郵送貸出しサービスを行う。	
	イ、特色あるサービス		(ア) 科学技術情報の提供	科学技術室において、専門的な図書・雑誌を提供するとともに、「サイエンスナウ」「ポピュラーサイエンス」等のコーナー運営を多彩に展開し、科学技術情報の普及に努める。
			(イ) 知財関係情報の提供	特許関係の図書・雑誌を提供する。川崎市とタイアップした「知財スクール」や、「発明相談」等の専門家による相談事業を行い、知財情報の普及に努める。
			(ウ) 社史情報の提供	社史室において、約1万8千冊の会社史を公開している。社史関連講演会や社史フェアの開催、社史の魅力の広報等多面的なサービスを展開する。
			(エ) やさしい科学情報の提供	子供から大人までを対象に理科や科学の入門書や雑誌、情報や技術の実用書を収集している。科学技術への関心を高める展示等の工夫を行う。
	(3) 連携・協力事業	ア、連携・協力	(ア) 行政支援の推進	各行政機関、県試験研究機関に、図書や文献を提供するサービスを行い、県職員の業務遂行、研究活動を支援する。
(イ) 図書館情報ネットワークの推進			県立図書館と協力して、KL-NETを通じた県内市町村立図書館の資料の相互利用を図り、県民サービス向上につなげる。	
(ウ) 都道府県立図書館等との相互利用の推進			都道府県立図書館等との相互利用を推進し、利用者の利便性の向上を図る。	
イ、関係団体等との連携		(エ) 県立高校、県内大学図書館との連携、協力の推進	県立高校の図書館や県内の大学図書館などへ資料を提供するなど、教育現場における学習や調査研究のための連携、協力を推進する。	
		(ア) 神奈川県資料室研究会の事務局運営、連絡調整	「神資研(しんしけん)」は、県内企業、大学、研究機関のライブラリーや知財部門で構成されている館種を超えたネットワーク。例会の開催や、ニュースと年報の発行をサポートする。	
(4) 広報・普及活動	ア、広報活動	(イ) 知財関係団体等との連絡調整	知的財産の創造、保護及び活用を推進するとともに、中小企業等の知的財産戦略策定の支援を図るために、県内知的財産関係機関が相互に連携を強化する。	
		(ア) 広報企画会議の運営	様々なイベント(展示・講座・サイエンスカフェ・その他)の実施について、年間計画を作成し、企画調整を行う。	
		(イ) 展示の実施	当館所蔵資料と自作パネルや他からの借用物と組み合わせ、2階での展示を開催する。時宜に合うテーマを選び、当館の魅力発信の場として位置づける。	
		(ウ) 図書館実習等の受入れ、見学者への対応	図書館を身近に感じ、理解を深める手段として、図書館学専攻の学生の実習、高校生・中学生の職業体験や見学希望も受け入れる。	
		(エ) ホームページの運営	展示や講演会などのイベントの案内や報告、図書館での出来事など、有益な広報の手段としてホームページを活用する。「司書の番(ブログ風の記事)」「クリッピング!(写真で見る図書館)」など、生き生きとした情報発信に心がける。	
	イ、講座等開催事業	(ア) 展示関連イベントの開催	展示を当館の広報の中心と位置づけ、展示に合わせて講演会等も開催し、重層的な「知」の機会を提供する。	
		(イ) サイエンスカフェの開催	平成18年度から開催を続け、気軽に科学技術の専門家と語り合える場として人気のイベントである。今年度も理化学研究所の研究員を講師に迎え、開催を予定している。	
		(ウ) その他各種イベントの開催	資料の調べ方講座、図書館探検ツアー、「社史フェア」、「社史ができるまで」シリーズ講演会、ビジネス支援トーク、科学実験教室、夏休み科学映画会、等々魅力的なイベントを開催していく。	
		(ア) 館報「科学EYES」の刊行	当館の館報として、科学技術系と自然科学系のテーマで、年2回刊行する。専門家に論文執筆を依頼し、合わせて当館の文献目録を作成し、来館者、県内公共・大学図書館や全国の都道府県立図書館等に配布する。	
		(イ) その他定期刊行物の発行	S i L (科学と産業の情報ライブラリーニュース)を年2回、社史室の広報誌である「社楽」を毎月、「やさしい科学しんぶん」を年1回発行する。	
(5) 図書館運営の条件整備	ア、運営状況の点検・評価	(ア) 図書館アドバイザーレクチャー制度の運営	両図書館の長が有識者からアドバイスを受けることを目的として、県立図書館が企画、実施しているが、両館共通のテーマ設定、ふさわしい講師の選定などに協力し、職員の研修機会としても機能させる。	
		(イ) 活動評価の実施、公表	前年度と同様(新規資料寄贈数・データベース利用者数・テーマによる展示回数・利用者向けイベントの参加者数・ホームページコンテンツの新規作成数・メディア掲載件数)の6指標で数値目標を設定したうえで評価を行い、「計画 実施 評価 見直し」の持続的な運営改善を図る。	
		(ウ) 利用調査の実施	「統計」数値の確認に加え、利用実態の把握のために、きめ細かい利用調査を実施し、その結果を分析して、今後のサービスに活かす。	
	イ、施設の整備	(エ) 職員の研修	第二木曜の館内整理日を活用して、司書職員の資質向上のための研修機会を設ける。県図書館協会の研修をはじめ、各種研修に積極的に参加し、その成果を共有して、全職員のレベルアップにつなげ、利用者の満足度向上を図る。	
		(オ) 職員の研究と発信	情報の専門職として司書職員のスキルアップの活動を支援し、研修講師、図書館の紀要や学会誌への論文の投稿や、研究成果の発表・発信に結実させ、川崎図書館職員全体の能力向上を図る。	
ウ、新たな図書館像の検討	(ア) 施設の管理、維持修繕、備品整備	図書館として必要な施設の維持管理を行い、施設設備等の不具合が生じた際には適宜現状復帰を図るとともに、利用者に快適な施設環境を提供するための諸施設の整備を行う。県立川崎図書館の財産の適正な維持及び業務の運用に係る効率的な経費の執行を行う。		
	(イ) 環境管理の推進	環境問題への対応を進めるため、法令等を遵守し、継続的に改善しながら環境への配慮を行う。		
	(ア) 魅力ある新たな図書館像の検討	県立図書館等と連携し、魅力ある新たな県立の図書館像の検討をすすめる。		
(イ) 綿密な移転準備と着実な移転作業の実施	K S Pでの工事及びK S Pと外部書庫への移転が円滑に実施できるよう、スケジュール管理をしっかりと、綿密な移転準備を行い、関係機関とも情報共有を十分に図りながら、着実な移転作業を行う。			
(ウ) 移転後の専門図書館に相応しい資料・機能等の検討	「ものづくり技術を支える機能に特化した専門図書館として、全国的にも例のない特色ある図書館」に相応しい資料や機能の充実を検討する。			

6 予算・決算

(ア) 平成29年度当初予算

(単位：円)

事業名	細事業名	予算額	説明	
川崎図書館費	維持運営費	29,579,000		
	財源内訳	雑入	2,000,000	複写サービス
		立替収入	50,000	自動販売機・複写機電気料金立替収入
		一般財源	27,529,000	
	図書館事業費	18,884,000	資料・情報整備費 15,414,000 産業資料充実費 1,100,000 講演会及び調査相談事業費 2,370,000	
	財源内訳	雑入	58,000	ファクシミリサービス
		立替収入	0	
		一般財源	18,826,000	
	整備事業費	630,704,000		
	財源内訳	雑入	0	
		立替収入	0	
		一般財源	630,704,000	
	計	679,167,000		
	財源内訳	雑入	2,058,000	
立替収入		50,000		
一般財源		677,059,000		

(イ) 平成28年度決算

(単位：円)

事業名	細事業名	決算額	説明	
川崎図書館費	維持運営費	22,538,469		
	財源内訳	雑入	815,490	複写サービス
		立替収入	37,583	自動販売機・複写機電気料金立替収入
		一般財源	21,685,396	
	図書館事業費	20,017,387	資料・情報整備費 16,000,197 産業資料充実費 1,150,566 講演会及び調査相談事業費 2,866,624	
	財源内訳	雑入	9,520	ファクシミリサービス
		立替収入	0	
		一般財源	20,007,867	
	計	42,555,856		
	財源内訳	雑入	825,010	
		立替収入	37,583	
		一般財源	41,693,263	

(参考) 川崎図書館費の推移

(単位：円)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	H28/H24
当初 予算額	維持運営費	28,829,000	28,484,000	28,915,000	29,473,000	29,784,000	103.3%
	図書館事業費	26,975,000	23,909,000	21,634,000	20,672,000	19,758,000	73.2%
	計	55,804,000	52,393,000	50,549,000	50,145,000	49,542,000	88.8%
決算額	維持運営費	25,715,467	26,669,215	25,475,085	23,996,259	22,538,469	87.6%
	図書館事業費	26,163,749	23,943,506	21,307,256	20,690,055	20,017,387	76.5%
	計	51,879,216	50,612,721	46,782,341	44,686,314	42,555,856	82.0%

7 平成 29 年度 事業の概況

(1) 資料収集・整備

ア 資料・情報の収集

(ア) 科学・産業技術関係図書、逐次刊行物(雑誌、年鑑、年報、論文集等)の収集

a 図書

平成 29 年 3 月末現在の蔵書冊数は 260,640 冊で、前年度に比べて 1,841 冊の増加となっている。図書の部門別蔵書構成比は第 1 図のとおりである。受入れ冊数 2,087 冊(前年度 3,584 冊)のうち 56%が寄贈によるものとなった。

また昨年度に引き続き、不用・汚破損図書 20 冊を除籍したほか、平成 26 年度から継続して所在不明となっている図書 178 冊、及び平成 25 年度に貸出して回収不能となった図書 45 冊、弁済図書 3 冊を除籍し、払出し冊数 246 冊(前年度 153 冊)となった。(p.34 事業統計第 1 表 参照)

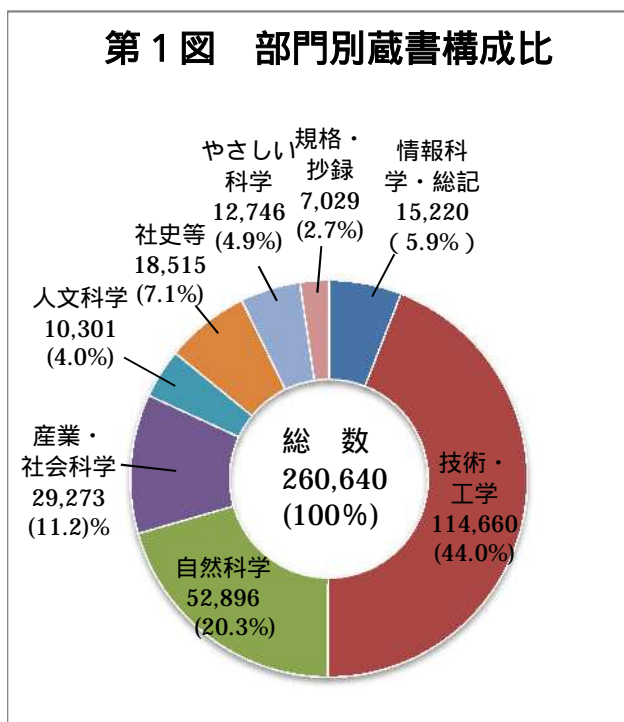
b 雑誌類

雑誌類の平成 29 年 3 月末現在の所蔵タイトル数は 8,699 誌となっている。これは購入あるいは寄贈の中止、休・廃刊、誌名変更等による非継続誌を含んでいる。このうち継続受入誌は 2,172 誌である。主に学・協会誌、大学研究報告書、官公庁、企業等の発行する科学・技術専門雑誌などである。

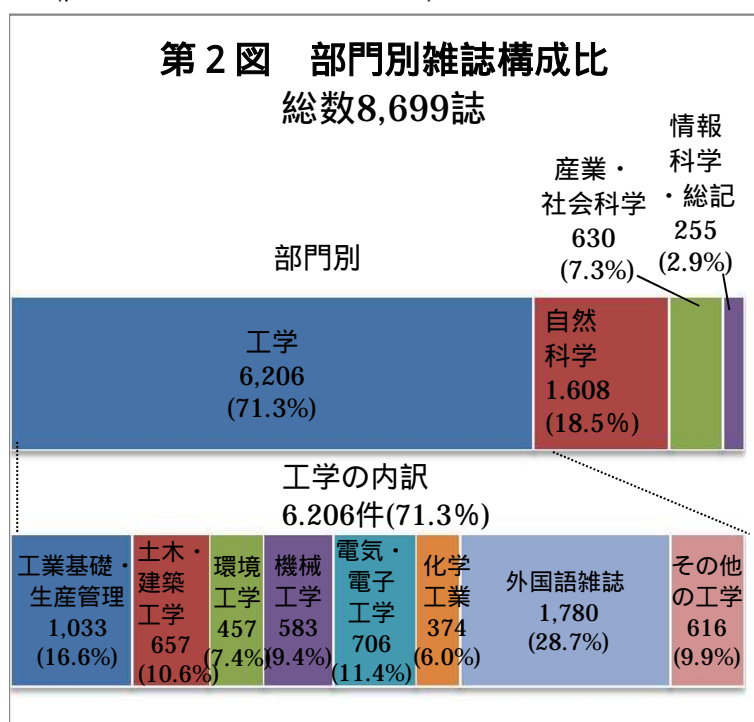
外国語雑誌の所蔵タイトル数は内数として 2,174 誌で、その内訳は、デポジット・ライブラリー 1,780 誌、日本化学会等からの寄贈 389 誌、購入 2 誌、その他の寄贈が 3 誌となっている。雑誌の部門別構成比は第 2 図のとおりである。

新聞は、一般紙、専門紙・業界紙など平成 26 年度に見直しを行い、10 紙を購入、21 紙を寄贈により収集している。(p.34 事業統計第 2 表 参照)

第 1 図 部門別蔵書構成比



第 2 図 部門別雑誌構成比



(イ) ビジネス関係資料、特許公報類、規格類等の収集

ビジネス関係資料として、特許公報関係の解説書・活用事例に関する図書類の収集をした。

また、規格資料については「所蔵規格資料リスト」を図書館ホームページに掲載し、利用者への便宜を図っている。

主な所蔵資料は次表のとおり。

主な規格資料の保有状況

区 分		保 有 状 況
外国規格	ASTM(米国材料試験協会規格)	2016年版 旧年版もあり
	DIN(ドイツ連邦規格)	1971年版～2012年版のハンドブックの一部(英訳版も一部所蔵)
国内規格	JIS(日本工業規格)	全分野(A～Z)所蔵 毎月差し替えを行っている。廃止JISは1996年以降所蔵。JISハンドブック(2016年版が最新)、英訳JISハンドブックも所蔵(2015年刊行分が最新)
	JEC(電気学会規格)	大部分所蔵(廃止も一部所蔵)
	JEM(日本電気工業会規格)	追録あり 2015年更新分まで
	JASO(自動車技術会規格)	2011年版が最新

他には、業界新聞、実業家伝記等を収集している。

(ウ) 会社史、経済団体史、公社・公団史、労働組合史の収集

全国有数との評価を得ているコレクションであり、積極的に収集を行った。平成28年度の受け入れ数は527冊、内訳は購入が4冊、寄贈が523冊、管理換0冊で、所蔵総数は18,505冊となった。(p.34 事業統計第1表 参照)

(エ) 産業安全・労働衛生、ビジネス関連ビデオ・DVDの収集

平成28年度は、団体貸出用DVDを3本購入した。

平成29年3月末の所蔵は1,590本となっている。内訳は、団体貸出用の産業安全・労働衛生・品質管理等のビデオ242本、DVD76本を所蔵。個人貸出用には、(財)神奈川県中小企業センターより寄贈された約1,200本のビデオ、その他の寄贈ビデオ・DVDを合わせ、1,272本を所蔵している。

(p.35 事業統計第4表 参照)

イ 資料・情報の整備

(ア) 資料の整理、点検、修理、製本

資料総点検を4月に実施。1階・3階の公開図書、視聴覚資料及び社史関連資料(社史室及び書庫内関連資料)の点検、JISファイルのずらし込み作業を行った。また、公開図書・雑誌の書架調整もあわせて行った。

日常の配架作業の折に公開書架の見直しを行い、内容的に古くなった資料を書庫入れするとともに資料の修理等を実施した。

(イ) 資料データの整備

購入・寄贈等により新規に受け入れた資料の書誌データを速やかにホームページに

掲載し、利用者に情報を提供する。平成 28 年度は 2,087 冊分のデータを作成し、利用に供した。

(ウ) 神奈川県関係文献情報ファイルの作成・整備

県立図書館と共同で神奈川県に関する文献（新聞記事及び図書・雑誌論文等）の主な情報を入力し、利用者に提供を行っている。平成 28 年度は、神奈川県に関する文献 873 件（県内文献 313 件、県内新聞記事 560 件）の新規データ入力を行った。

(エ) 科学技術系外国語雑誌デポジット・ライブラリーの整備

県内企業情報センター等との協力により、科学技術系外国語雑誌を保存・活用している。

宅配による週 4 回（火・水・木・金）の配送により本館への資料配送を行い、閲覧及び複写の利用に供した。平成 28 年度の所蔵資料数は 1,780 誌である。

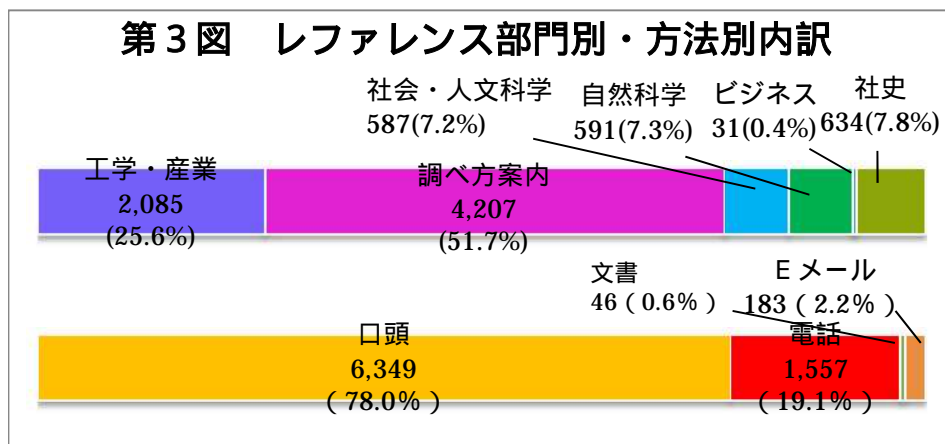
利用冊数は 2,285 冊（平成 27 年度 1,152 冊）、複写枚数は 1,345 枚（平成 27 年度 1,445 枚）だった。複写枚数 1,345 枚のうち、95%が洋雑誌であった。

(2) 資料・情報の提供

ア 基本的サービス

(ア) レファレンスサービス

平成 28 年度のレファレンス受付件数は 8,208 件（協力レファレンス 73 件を含む）で、前年度比 9.3%増となった。当館の特色である科学技術や特許、規格に関するレファレンス事例については、国立国会図書館のレファレンス協同データベースシステムに登録、広く公開した。レファレンスの部門別・方法別内訳は第 3 図のとおりである。（p.35 事業統計第 6 表 参照）



(イ) 閲覧、登録、貸出（視聴覚資料含む）、リクエストサービス

平成 28 年度の入館者数は 148,886 人（一日平均 506.4 人）で前年度比 3.5%の減となった。

1 階ビジネス支援室が減少している。（p.35 事業統計第 5 表 参照）

個人の新規登録者は 1,420 人で前年度比 1.3%減、貸出は図書 34,694 冊で前年度比 6.0%減、視聴覚資料の個人貸出は 3,298 点で前年度比 3.1%増となった。なお、内訳は県立図書館からの視聴覚資料取り寄せが 3,252 点と、大半を占めている。

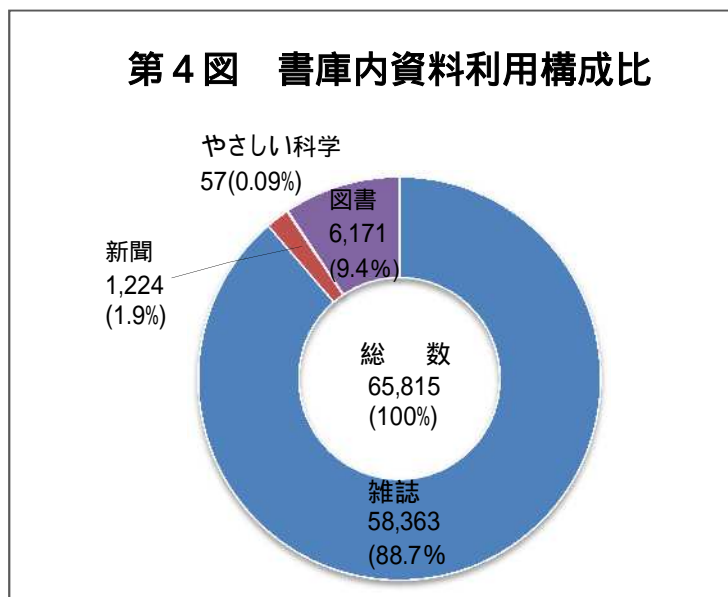
会社・事業所などの研修等で利用される産業安全・労働衛生・品質管理のビデ

オ・DVD について、登録団体は 210 団体（新規登録者は 97）、貸出は 343 件（ビデオ 142 点・DVD731 点）で前年度比 14.7%減、上映回数は 1,524 回で前年度比 5.2%減、参加人数 33,289 人（昨年度は 33,350 人）となっている。個人貸出用のビデオ・DVD の貸出は 46 点であった。いずれも新規購入本数が少なく、利用も減少傾向が続いている。（p.36 事業統計第 10 表、p.37 第 11 表、p.40 第 16 表 参照）

書庫内資料利用数は 65,815 冊で前年度比 3.6%の増となった。書庫内資料利用の 88.7%が雑誌である。書庫内資料の利用構成比は第 4 図のとおりである。

（p.36 事業統計第 7 表 参照）

リクエストは 7,663 件で前年度比 2.7%の減となった。（p.37 事業統計第 12 表 参照）



(ウ) 複写、在宅利用文献複写、宅配貸出サービス

複写サービスの総計は申し込み 7,578 人、複写枚数 198,505 枚で前年度比人数は 2.2%増、枚数は 18.1%増加した。館内利用は増加、郵送等による在宅利用文献複写サービスは減少となった。（p.38 事業統計第 13 表 参照）

宅配貸出サービスは、126 冊で前年度比 25.9%減少した。

(エ) オンラインデータベースサービス

データベース利用数は 537 人で前年度比 10.1%減少した。その内訳はビジネス支援室で利用できる特許関係データベース「J P - N E T」（日本パテントデータサービス）、「J - P l a t P a t」（工業所有権情報・研修館）をあわせて 157 人、「日経テレコン 2 1」（日本経済新聞社）は 57 人であった。また科学技術室で利用できる「J D r e a m」（ジーサーチ）は 183 人、「C i N i i」（国立情報学研究所）は 105 人であった。平成 26 年 2 月から国立国会図書館の「デジタル化資料送信サービス」の提供を開始し、平成 28 年度は、35 人の利用があった。（p.36 事業統計表第 8 表、第 9 表 参照）

(オ) インターネット情報検索サービス

3 階科学技術室「インターネット情報検索コーナー」(PC6 台)では、延べ 1,095 人の利用があり前年度比 20.0%減、1 日の平均利用者数は 3.7 人であった。1 階ビジネス支援室の「I T コーナー」（PC10 台）では、延べ 5,606 人の利用があり前

年度比 14.6%減、1日の平均利用者数は19人であった。多数の方に利用していただくため一人1日1時間の利用としているが、平成24年6月から1回に限り延長を認めている。

(p.40 事業統計表第17表、第18表 参照) (p.21 8 平成28年度 講座等実施状況 参照)

(カ) 障害者サービス

肢体不自由のため来館できない県民のために、図書の郵送貸出サービスを行っているが、28年度には利用申込がなかった。

障害者サービスの案内リーフレットや掲示の整備を行い、一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会により「耳マーク」の使用許諾を得た。

イ 特色あるサービス

(ア) 科学技術情報の提供

科学技術、産業技術に関する最新の知見の資料等の整備・提供に努めた。

また各コーナーで資料展示を行い、所蔵資料の紹介と利用の促進を図った。「ポピュラーサイエンスコーナー」では科学技術分野の様々なテーマへの入門的な資料を展示、紹介した(10回)。「サイエンス・ナウ(Science Now!) コーナー」では、新聞や雑誌記事等でとりあげられた自然科学や技術工学に関する話題性の高いテーマについて55回、所蔵図書等で紹介した。

(p.21 8 平成28年度 講座等実施状況 参照)

当館のニュース、講演会・講座等の行事、資料の紹介など様々なお知らせをするため、科学と産業のライブラリーニュース「S i L」を刊行した。

(p.16(4)ウ 刊行物の刊行 参照)

(イ) 知財関係情報等の提供

ビジネス支援サービスの一環として、特許検索用端末を2台用意し、「J - P l a t P a t」(工業所有権情報・研修館)や米国特許商標庁、欧州特許庁のサイト、日本パテントデータサービス(株)が提供する特許情報データベース(J P - N E T)による特許情報の提供を行った。また、川崎市と共催で「かわさき知的財産スクール」を計6回開催し、135名の受講者があった。関東経済産業局主催による「戦略的知財マネジメント促進事業 知的財産セミナー」も1回開催し、39名の受講者があった。横浜弁護士会、日本弁理士会関東支部、神奈川県発明協会の後援により「図書館で学ぶ知的財産講座2016」を5回開催し、62名の受講者があった。相談事業としては、「発明相談」は月1回、一般社団法人神奈川県発明協会の協力を得て、18件の相談があった。「創業・経営相談」は月2回、公益社団法人けいしん神奈川の協力を得て、14件の相談があった。「産業関係団体からの推薦図書コーナー」では、川崎商工会議所・県産業技術センター・けいしん神奈川・神奈川県発明協会等の11団体から推薦された図書を購入し、ビジネスに役立つ資料として展示している(年2回実施)。推薦図書コーナー並びには、図書館の資料を紹介する「アプローチ展示」を行い、また「ビジネス関連資料コーナー」では、「ビジネスレコメンド」とし、毎月1回テーマを決めて、展示を行った。

(p.21 8 平成28年度 講座等実施状況、p.36 事業統計表第9表、p.38

第 15 表 参照)

(ウ) 社史情報の提供

全国有数との評価を受けている社史コレクションを公開し、利用に供し、その活用を図った。

「社史ができるまで」講演会は 4 回開催した。テーマを決めて社史を紹介する「社史の窓辺」コーナーでは 7 回の展示を行った。5 月には社史室の書架の写真による「バーチャル社史室」をホームページ上に開設した。また、3 年目となるイベントとして「社史フェア 2016」を開催した。2015 年に刊行された約 200 点の社史を、2 階ホールに簡単な解説を付けて平置きし、手にとって見ていただけるよう工夫し、4 日間で 180 名の入場があった。また、朝日新聞社メディアラボの後援により、初の出張開催「社史フェア in 渋谷」を行った。(p.21 8 平成 28 年度 講座等実施状況 参照)

社史コレクションの活用のため、社史の使い方や社史情報などを紹介する「社楽」を 13 回刊行した。(p.16(4)ウ刊行物の刊行 参照)

(エ) やさしい科学情報の提供

子どもから大人まで利用できる理科や科学の入門レベルの資料、情報や技術の実用書を整備し提供した。また「やさしい科学しんぶん」を、年 2 回発行した。1 つのテーマを決めて本の紹介をし、科学に興味をもってもらえるよう小学校等へ配布している。さらに、毎月テーマを決めて、やさしい科学コーナーの本の展示と紹介パンフを作成している。

(オ) 行政支援情報の提供

ビジネス支援室の「かながわの自然と産業」コーナーでは、神奈川に関連した図書・雑誌とともに、各行政機関からの情報公開資料を提供している。

(3) 連携・協力事業

ア 連携・協力

(ア) 図書館情報ネットワークの推進

県立図書館を通し、県内公共図書館への資料提供数は 8,198 冊であり、前年度比 1.2%増加した。内訳は県立図書館 1,650 冊、市町村立図書館 2,425 冊、横浜西口カウンターに 4,123 冊である。また県立図書館から 3,914 冊、県内市町村立図書館から 694 冊借り受け、利用者に提供した。

また、県立図書館が企画する市町村図書館等職員を対象とした研修事業のなかで、川崎図書館の特色ある資料とサービスについて当館職員が担当し、研修を実施した。

(p.37 事業統計第 12 表 参照)(p.20 (5)ア(カ)職員の研究と発信 参照)

(イ) 都道府県立図書館等との相互利用の推進

県外の公共図書館に 298 冊を貸し出し、また 59 冊を借り受けた。科学技術・工学系の専門書や社史など当館の特色ある資料が北海道から沖縄まで、広く利用された。

(p.37 事業統計第 12 表 p.41 第 19 表 参照)

(ウ) 県立高校、県内大学図書館との連携、協力の推進

「県立の図書館と県立高等学校との連携・協力事業」を利用する県立高等学校へ

132.4%増であった。また県立図書館が企画する高等学校図書館職員を対象とした研修事業のなかで、科学技術情報の調べ方とレファレンスの考え方について当館職員が担当し、研修を実施した。

県内大学図書館には県立図書館協力車により、109冊貸出し、前年度比28.2%増となった。

(p.41 事業統計第19表 参照)

イ 関係団体等業務

(ア) 神奈川県資料室研究会の事務局運営、連絡調整

総会、理事会(6回)、月例会(11回)、デポジット・ライブラリーの視察と意見交換会を開催した。平成28年11月、横浜で開催された「第18回図書館総合展」には、ブース出展とフォーラム開催で参加した。刊行物は、「神資研ニュース」年10回、年報「神資研 第50号」を発行している。平成28年度末の会員数は、正会員88、賛助会員11、個人会員26、合計125会員であった。当館では、館長が会長を務め、理事1名(事業部長)、事務局を産業情報課が担当している。

(イ) 知財関係団体等との連絡調整

県産業技術センターの主催する「知的財産関係機関連絡調整会議」が1回、一般社団法人神奈川県発明協会が主催する「神奈川県知財総合支援窓口事業の係る中小企業等支援機関連絡会議」が2回開催され、知的所有権センター支部として参加し、関係機関との情報交換等を行った。

(4) 広報・普及活動

ア 広報活動

(ア) 広報企画会議の運営

図書館活動の企画や広報について検討する広報企画会議を2回開催した。

2階ホール前に講演会等の紹介パネルを作成・掲示し、他のイベント参加者への広報に努めた。

(イ) 展示の実施

当館所蔵資料の紹介と利用の促進を目的として2階展示コーナーでミニ展示を4回開催した。(p.21 8 平成28年度 講座等実施状況 参照)

(ウ) 図書館実習生等の受入、見学者への対応

a 図書館実習

大学で図書館・情報学を受講している学生等の図書館現場での実習のため実習生を受入れた。

大学名	受入期間	人数
慶應義塾大学	8月30日~9月10日	1名
相模女子大学	8月30日~9月10日	1名

b インターンシップ

県の事業として、インターンシップ生を受入れた。

学 校 名	受 入 期 間	人 数
大正大学	8月2日～8月6日	1名
明治大学	8月2日～8月6日	1名
県立高等学校等	7月26日～7月28日	3名
計		5名

c 体験学習等

学校からの依頼を受け、体験学習等の生徒を受入れた。

学 校 名	受 入 期 間	人 数
川崎市立宮内中学校	5月24日	2名
川崎市立川崎高校附属川崎中学校	7月22日	2名
川崎市立桜本中学校（見学）	9月28日	5名
川崎市立川中島中学校	1月11日	1名
川崎市立南河原中学校	1月13日	2名
川崎市立京町中学校	1月26日	2名
計		14名

d ジョブシャドウイング

学校からの依頼により、ジョブシャドウイング生を受入れた。

学 校 名	実 施 日	人 数	備 考
県立鶴見総合高等学校	11月4日	2名	学校依頼

e 社会体験研修

県立高校の教員の研修を受け入れた。

学 校 名	受 入 期 間	人 数
横浜南養護学校	8月17、18、19日	1名
小田原城北高等学校	8月17、18、19日	1名
鶴見高等学校	8月17、18日	1名
計		3名

f 見学者の状況

平成28年度は合計で22件、66名の見学者を受け入れた。

特徴ある当館の資料やサービスについて関心がある、図書館利用者の団体、図書館関係者、県内外の議員、展示の協力団体等、幅広い見学者が訪れた。

(エ) ホームページの運営

ホームページに展示や講演会のイベントの案内や報告、司書の出番等に60件の情

報を掲載し広報に努めた。

イ 講座等開催事業（p.22 8 平成28年度 講座等実施状況 参照）

（ア） 展示関連イベントの開催

ミニ展示開催時期にテーマに関連した講演会を3回開催した。

（イ） サイエンスカフェの開催

科学者など専門家と県民が気軽に語り合う「サイエンスカフェ」を、県温泉地学研究所、理化学研究所、県立生命の星・地球博物館との共催等で3回開催した。

（ウ） 各種イベントの開催

a 文字・活字文化の日記念講演会

「文字・活字文化振興法」により制定された「文字・活字文化の日（10月27日）」を記念して、毎年講演会を開催しているが、平成28年度は「カラスの出張授業」を開催した。

b ビジネス支援トーク

ビジネス支援サービスの一環として、多様・多彩で有用なビジネスパーソンに提供するトークイベントとして2回開催した。

c やさしい科学コーナー関連講座

小学生向けの科学実験教室を「蔵前理科教室 ふしぎ不思議（くらりか）」の協力を得て、3回開催した。そのうち1回は、「かながわサイエンスサマー」、「かながわ子どもわくわく体験」の参加事業として開催した。また「かながわ子どもわくわく体験」の参加事業として、小・中学生向けの科学映画会を科学技術振興機構からDVDを借用して3回開催した。

d 資料の調べ方講座

利用者を対象に当館職員を講師として文献や情報の調べ方のノウハウ等について分かりやすく解説する講座を2回開催した。1回目はJ-PlatPatの検索について開催した。2回目は、国立国会図書館ウェブサイトの活用法について解説した。

e 図書館探検ツアー

図書館のバックヤードの業務や施設を紹介する図書館探検ツアーを4回開催した。

探検ツアー終了後に短い時間ではあるが感想やご意見を聞く時間を設けている。

ウ 刊行物の刊行

（ア） 館報「科学EYES」の刊行

当館の館報として所蔵資料の特性を活かした関連あるテーマで特集を組んで刊行する「科学EYES」を2回発行した。

論文とあわせ特集テーマに関連した当館所蔵の図書および雑誌記事を掲載した。

（イ） 「テーマ別文献目録」の刊行

最新の話題のもの、新しい知見のもの等をテーマとして、当館所蔵の図書および雑誌記事を集め、文献目録を発行し、あわせてホームページに公開した。

なお、No.55を以って、「テーマ別文献目録」の刊行は終了した。

(ウ) その他定期刊行物の発行

当館の事業等の報告をまとめた「平成 28 年度要覧」を刊行した。

その他として情報誌「S i L - 科学と産業の情報ライブラリーニュース」を 4 回、「やさしい科学しんぶん」を 2 回、社史室の広報誌「社楽」を 14 回刊行した。

刊行物一覧

名称	規格	ページ数	部数	刊行年月
平成 28 年度要覧	A4	44	30	H28.6 月
館報「科学 EYES」 第 58 巻 1 号 「センサ技術」 第 58 巻 2 号 「天気」	A5	各 25	各 900	H28.11 月 H29.3 月
SiL 科学と産業の情報ライブラリーニュース	A4	各 4	各 2,000	H28.4・7・10 月 H29.1 月
テーマ別文献目録 No.54 「I o T (Internet of Things、モノの インターネット) 」 No.55 「人工知能・A I 」	A4	16 18	各 150	H28.9 月 H29.2 月
やさしい科学しんぶん No.69 「はかる」 No.70 「きみのとなりの相対性理論」	A4	各 4	各 500	H28.9 月 H29.1 月
社楽(社史室情報誌) Vol.54 「社史フェア 2 0 1 6 開催します！ / 大 きな社史 & 小さな社史」 Vol.55 「バーチャル「社史室」開設です。」 Vol.56 「読みものの社史も一緒に」 Vol.57 「社史フェア、コメント発表」 Vol.58 「渋谷で社史フェア 報告 / 外箱にも注目し てみよう！」 Vol.59 「プロジェクト・エレベーター」 Vol.60 「「いごっそう」と社史(1)」 Vol.61 「「いごっそう」と社史(2)」 Vol.62 「「べっぴんさん」とファミリアの社史」 Vol.63 「海賊とよばれた出光」 Vol.64 「謹賀新年 酉の社史」 Vol.65 「だがし しゃし」 Vol.66 「ペットフードの普及まで」 Vol.67 「マンガの社史もできています(その 2)」	A4	各 2	各 500	ほぼ毎月

(5) 図書館運営の条件整備

ア 運営状況の点検・評価

(ア) 図書館アドバイザー・レクチャー制度の運営

館長が有識者からアドバイスを受けることを目的として、県立図書館が企画・実施している。うち 1 回は当館を会場として開催した。職員の研修としても活かされている。

開催日	アドバイザー	テーマ
1月10日(火) 14:00～16:00	植村 八潮氏 専修大学 文学部教授	「電子書籍の動向と図書館の役割 読書を取り巻く環境変化」
2月9日(木) 14:00～16:00	根本 彰氏 慶応義塾大学 文学部教授	「都道府県立図書館の役割を再検討する」

県立図書館との共催事業として実施。1月10日は県立図書館、2月9日は川崎図書館で開催

(イ) 県民意見交換会の開催

「県立川崎図書館の移転に向けた意見交換会」を11月25日(金)に川崎市産業振興会館で開催した。この他、利用者アンケートや図書館探検ツアーの後に感想やご意見を聞く場を設けている。結果については神奈川県ホームページ及び当館ホームページにて公開している。

(ウ) 活動評価の実施、公表

図書館活動について計画 実施 評価 見直しのサイクルを実現し、運営の持続的な改善を図ることを目的として、毎年目標数値を掲げ、活動評価を行っている。平成28年度については6つの基本指標のうち、「新規寄贈資料数」「テーマによる資料展示回数」「ホームページコンテンツの新規作成件数」「メディア掲載件数」の5項目は「評価A」、「データベース利用者数」「利用者向けイベント等の参加者数」は「評価B」であった。その結果は図書館HPにて公開している。

(p.31 9 平成28年度 県立川崎図書館の活動評価 参照)

(エ) 利用調査の実施

利用実態を把握し図書館運営の参考にするため、県立図書館と共同で10月4日(火)～10月9日(日)の6日間に利用者アンケートを実施し、377人の方から回答をいただいた。アンケートの結果と分析についてはホームページにて公開している。

(オ) 職員の研修

第2木曜日の館内整理日に職員向けの研修会を行った。

10月13日(木)には「専門家に資料を学ぶ」として神奈川県産業技術センター(現 地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所)機械・材料技術部 副部長 小島 隆氏に当館の機械工学の図書、雑誌を見ての感想や提言を頂き、専門家ならではの資料の使い方などを学んだ。

8月31日から9月2日まで行われた文部科学省の「新任館長研修」に館長が参加し、同様に、研修内容の報告を実施した。

その他、神奈川県図書館協会、神奈川県資料室研究会、専門図書館協議会等が主催する研修会に参加して研鑽に努めた。職員が研修内容について報告を行い、情報を共有し、研鑽に努めた。

新採用職員に対する研修は、県立図書館と共同で計画的に行った。

月 日	テーマ	講師
10月13日 (木)	専門家に資料を学ぶ 第7回 「機械」	神奈川県産業技術センター(現 地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所)機械・材料技術部 副部長

	小島 隆氏
--	-------

(カ) 職員の研究と発信

県立図書館が企画する市町村図書館等職員を対象とした研修事業や、県立の図書館と県立高等学校による連携・協力事業にかかる研修事業で当館職員が講師を担当した。

また他の図書館関係団体等から依頼を受け、研修講師を務めた。

県立図書館主催

月 日	研修名	テーマ等	講 師
6月21日(火)	市町村図書館等職員 基礎研修(県立図書館)	「県立川崎図書館の概要について」	資料整備課 主査 小林 利栄子
8月18日(木)	県立の図書館と県立高等学校における連携・協力 事業にかかる研修(県立 図書館)	「科学技術情報の調べ方とレ ファレンスの考え方」	科学情報課 副主幹 高田 高史
10月26日(水)	市町村図書館等職員 専門研修	「ビジネス支援室のレファレ ンス」	産業情報課 主査 菅井 紀子
		「科学技術室のレファレンス について」	科学情報課 司書 松本 ひかり
		「『図書館のひみつ』ができ るまで～レファレンスを含め て～」	科学情報課 副主幹 高田 高史

他団体主催

月 日	派遣先	テーマ等	講 師
5月22日(日)	学校図書館問題研究会 兵庫支部 (灘中学校灘高等学校図書館)	「図書館の長所を活 かすレファレンスサ ービスの考え方」	科学情報課 副主幹 高田 高史
7月20日(水)	近代日本「ものづくり」夜学会 (千代田区立日比谷図書文化館)	「社史」は会社の心 を込めたメッセージ 神奈川県立川崎図書 館「社史コレクション」の魅力と活用	科学情報課 副主幹 高田 高史
11月6日(日)	兵庫県教育委員会 ひょうご子ど も読書活動推進フォーラム(姫路 市立城内図書館)	「図書館で調べる、 よるこび、たのし さ」	科学情報課 副主幹 高田 高史
11月11日(金)	滋賀県高等学校等教育研究会 学 校司書研究会(滋賀県立図書館)	「レファレンスサー ビスのヒントとアイ デア」	科学情報課 副主幹 高田 高史
12月7日(金)	川崎区企業市民交流事業推進委員	川崎区企市民による	資料整備課

	会（川崎市立京町中学校）	中学校出前講授業	副主幹 沖田 香織 産業情報課 司書 生田 春菜
--	--------------	----------	--------------------------------

執筆

雑誌名・巻号・発行年月	テ ー マ 等	執 筆 者
かもめ広場 かながわコラム 2016年12月掲載	～シリーズご存知ですか？県立図書館・川崎図書館 - 第11回 - ～	産業情報課 課長 森谷 芳浩
かもめ広場 かながわコラム 2017年2月掲載	～シリーズご存知ですか？県立図書館・川崎図書館 - 第12回 - ～	科学情報課 課長 矢島 薫

イ 施設の整備

（ア） 施設の管理、維持修繕、備品整備

利用者に快適な施設環境を提供するため、空調機関係や消防設備の修繕等を行った。

（イ） 環境マネジメントシステムの推進

環境問題への対応を進めるため、法令等を遵守するとともに、ガス・電気などの省エネルギーや焼却ゴミの削減等に取り組んだ。

8 平成 28 年度 講座等実施状況

(1) 展 示

ア ミニ展示

テーマ	内 容	開催期間
「生活に身近な環境情報」 昨年度から引き続き展示	わたしたちの生活に身近な環境情報をテーマに、近年話題の PM2.5 などの大気汚染物質に対する対策や、生活に便利な一方で上手なつきあいかたが必要な化学物質のことなど、基礎的な情報を、パネルと当館の所蔵資料等からご紹介した。	2月13日 ～ 5月11日
「雑誌にみるパソコンの進化」	神奈川県立川崎図書館で所蔵しているパソコン関連雑誌とともに、パソコンの進化の過程を振り返った。中でも、パソコンが大きく発展した 1980 年代～2000 年頃の出来事に焦点を当て、パネルに取り上げた。	5月13日 ～ 9月7日
ミニミニ展示： 「川崎図書館の自慢」	自然科学、技術工学などの専門書や雑誌、特許や規格、社史等を所蔵している全国的にも珍しい当館ならではの資料や良いところを司書が自慢するというコンセプトで行った。	5月13日 ～ 9月7日
「産業の塩 生活を支える“ねじ”」	身の回りに数多く存在する「ねじ」の歴史や基礎知識、ねじができるまでの工程や最先端の技術を、パネルや図書、雑誌記事、現物などを使って紹介した。	9月9日 ～ 1月11日
「単位のおゆみ」	生活に身近な単位について関心をもってもらうため、長さや重さの単位のこれまでとこれからを中心に、パネルや展示物を紹介するとともに、重さの違いなどを体感してもらった。なお、今回の展示は、神奈川県計量検定所に協力をいただいた。	1月13日 ～ 5月10日

イ ポピュラーサイエンスコーナー展示

テーマ	展示期間
サイエンスナウ特設 「熊本地震」	4月17日～6月30日
科学 EYES 大集合	6月30日～7月13日
ル・コルビュジエ 「国立西洋美術館 世界遺産登録記念展示」	7月15日～8月17日
花火	8月17日～9月7日
防災 報告書から学ぶ地震への備え	9月9日～10月4日
祝ノーベル生理学・医学賞受賞 大隅良典さん	10月4日～11月9日
VR・AR	11月11日～12月7日
雪	12月9日～2月8日
あたたかさを作り出す技術	2月10日～3月21日
理研 100 周年	3月21日～4月12日

ウ サイエンス・ナウ(Science Now!)コーナー展示

テーマ	展示期間
野性のイルカ 親を失った子どもを育てる	4月15日～5月13日
熊本地震 発生	4月17日～7月5日
箱根ロープウェイ 姥子 - 大涌谷区間運行再開	4月27日～5月24日
第36回猿橋賞 佐藤たまき氏受賞	4月30日～5月24日
アトピー性皮膚炎の原因を発見	5月13日～6月3日
47都道府県の「県の石」認定	5月24日～6月9日
IoT・AI 知的財産制度の共同整備へ	5月24日～6月28日
第57回藤原賞受賞	6月3日～7月7日
宇宙で膨らむ小型居住棟「BEAM」	6月10日～7月12日
113番目の元素記号案が発表 元素名「ニホニウム」元素記号「Nh」	6月16日～7月26日
台風・ゲリラ豪雨 予側精度向上	8月20日～9月14日
日本セラミックス大賞 受賞者決定	7月7日～8月5日
重力波 2度目の観測	6月28日～7月26日
木星のオーロラ	7月12日～8月5日
大西卓哉氏 初の宇宙滞在へ	7月26日～8月10日
ポケモン GO配信開始	7月26日～8月20日
第31回 オリンピック競技大会開催!	8月5日～8月26日
橋の点検ロボットを実証実験	8月10日～9月4日
光格子時計による標高差測定に成功	8月26日～9月15日
山本尚氏ロジャーアダムス賞授賞	9月14日～10月11日
自動運転技術「プロパイロット」搭載 日産セレナ	9月4日～10月10日
地球に似た星「プロキシマ b」発見	9月1日～9月20日
2016年度 重要科学技術史資料(未来技術遺産)	9月15日～10月20日
追悼 阿部勝征さん	9月20日～10月26日
ひすい 「日本の石」に選定	10月10日～11月9日
アメリカの研究者、ノーベル物理学賞受賞	10月5日～11月9日
ノーベル化学賞受賞者 「分子機械の合成に成功」	10月6日～11月9日
本田賞受賞者決定	10月11日～11月12日
中国、有人宇宙船打ち上げ成功	10月26日～11月13日
あかりの日	10月20日～11月13日
自動運転トラック、190km走行	11月9日～11月26日
南極第1次観測隊の出航から60年	11月12日～11月30日
岩盤崩れの原因は?	11月13日～12月2日
静止気象衛星「ひまわり9号」打ち上げ成功!	11月13日～12月2日
類人猿・ボノボも老眼に	11月13日～12月3日
岩槻邦男さんコスモス国際賞受賞	11月26日～12月9日
仁科記念賞 「量子もつれ」	12月2日～12月22日
工業廃棄物から水素を発生	11月30日～12月23日

ニホニウム正式決定	12月3日～1月6日
ノーベル授賞式開催	12月9日～1月13日
インフルエンザ・ノロウイルスなどの感染症にご注意を！	12月22日～1月29日
イプシロン2号機 打ち上げ成功 搭載衛星「あらせ」	12月23日～1月27日
nature が選んだ!2016年重要な影響を及ぼした10人!!	1月6日～2月2日
南極棚氷の亀裂、急速拡大 = 巨大氷山分離の恐れ	1月13日～2月3日
坂口志文氏「クラフォード賞」授賞	2月3日～2月15日
追悼 岡田節人さん	1月29日～2月19日
豆	1月27日～2月11日
黒潮が爆弾低気圧を日本に呼ぶ	2月2日～2月24日
アルマ望遠鏡で原始星の形成を観測	2月15日～3月12日
日本国際賞	2月11日～3月4日
花粉・食物アレルギー症候群	2月19日～3月26日
地球に似た惑星 七つも確認	2月24日～4月26日
初の色彩商標	3月4日～4月26日
第27回南方熊楠賞に加藤真氏	3月12日～5月19日
公共性を有したビッグデータ	3月26日～5月19日

エ アプローチ展示

テーマ	展示期間
家庭電器	4月15日～5月11日
川崎の元気な企業	5月13日～6月8日
クラリケン(クラレと理研)	6月10日～7月13日
スポーツとスポーツ・ビジネス	7月14日～8月11日
石鹸(花王・ライオン・資生堂ほか)	8月13日～9月7日
麒麟麦酒生麦移転90周年	9月9日～10月12日
和菓子(虎屋ほか)	10月14日～11月11日
岩崎弥太郎と三菱財閥(日本郵船を中心に)	11月11日～12月7日
ソニー創業70周年	12月9日～1月11日
ヤマハ創業120周年	1月13日～2月8日
トマト・ケチャップ&醤油、カモメ、デルモンテ	2月10日～3月8日
ミシン(ソーイング・マシーン)と自動織機	3月10日～4月12日

オ ビジネス本レコメンド展示

テーマ	期間
あらためまして みがきをかける	4月15日～5月11日
疲れたまってませんか? 視点を変えてリフレッシュ	5月13日～6月8日
成功者に学ぶ スキルアップのヒントがここに!	6月10日～7月13日
ビジネスの基礎 読む・書く・話す・聞くにまつわる本	7月14日～8月11日
小さくても充実の内容 ビジネス新書・文庫	8月13日～9月7日
新たな挑戦を応援します! 起業・創業関連本	9月9日～10月12日
売れる商品(モノ)の作り方 ヒット商品のウラガワ	10月14日～11月11日

働きやすい職場 上司篇・部下篇	11月11日～12月7日
日本を支える確かな力 「ものづくり」に関する本	12月9日～1月11日
「おいしい」はビジネスチャンス！ 「食」に関する本、集めました！	1月13日～2月8日
全国各地 企業も様々 旅行気分でご覧ください	2月10日～3月8日
この春、新入社員を迎えるみなさま ご準備はよろしいですか？	3月10日～4月12日

カ やさしい科学コーナー展示

テーマ	展示期間
くらしのうつりかわり	4月15日～5月11日
防災～命を守るためにできる事	5月13日～6月8日
動物たちの不思議な生態を知ろう	6月10日～7月13日
見上げてごらん夜の星を	7月14日～8月11日
『SNS』ってな～に？	8月13日～9月7日
下水道 - 地下の不思議な世界 -	9月9日～10月12日
リサイクルしませんか	10月14日～11月11日
こころに残る一冊の本	11月11日～12月7日
2016 今年、気になった本	12月9日～1月11日
雪と氷の世界	1月13日～2月8日
細菌とウイルス	2月10日～3月8日
鳥	3月10日～4月12日

キ 社史の窓辺展示

テーマ	展示期間
熊本地震 熊本・大分の会社史	4月27日～7月16日
社史フェア2016ダイジェスト	7月16日～8月11日
オリンピック選手にまつわる社史	8月13日～9月20日
企業名が商品名と同じ企業の社史	9月20日～12月7日
ファミリアの社史	12月7日～1月13日
だがししゃし(駄菓子社史)	1月13日～3月1日
メガバンクができるまで	3月1日～7月16日

ク 社史フェア

開催日時	テーマ等	人数	
6月22日(水) 13:00～17:00	社史フェア2016 2015年刊行の社史、212点の社史をコメント付きで展	50名	

6月23日(木) 10:00~17:00	示 会場：2階ホール	38名	180名
6月24日(金) 10:00~17:00		52名	
6月25日(土) 10:00~17:00		40名	
7月8日(金) 10:00~18:00	社史フェア in 渋谷 社史フェア2015、2016で展示した社史から、 特徴のあるものなど100点を選んで展示 会場：朝日新聞社メディアラボ渋谷分室	38名	63名
7月9日(土) 10:00~18:00		25名	
計		243名	

(2) 講演会等

ア ミニ展示関連講演会

開催日時	テーマ等	参加人数
9月4日(日) 14:00~16:00	「パーソナルコンピュータの進化とネットワークシステムの変遷」 講師：藤広 哲也氏（株式会社コアブレインズ 代表取締役）	33名
10月15日(土) 14:00~16:00	「トコトンやさしい「ねじ」のお話し」 講師：門田 和雄氏 （宮城教育大学 教育学部 技術教育講座 准教授）	43名
2月25日(土) 14:00~16:00	「キログラム原器の役割終了へ～物体による標準から物理定数へ～」 講師：内川 恵三郎 氏（一般社団法人日本計量史学会会長）	37名
計		121名

イ 社史ができるまで講演会

開催日時	テーマ等	参加人数
5月18日(水) 14:30~16:00	『ヤマトホールディングス100年史』編纂中 講師：白鳥 美紀氏 （ヤマトホールディングス株式会社 100周年記念事業担当 シニアマネージャー）	47名
7月13日(水) 14:30~16:00	『TOPPAN FORMS 50th』ができるまで 講師：牟田 克彦 氏 （トッパン・フォームズ株式会社 / 元50周年事業プロジェクト推進室長）	41名
11月18日(金)	『日本橋で三百年』と『国分三百年史』ができるまで	39名

14:30~16:00	講師：山本 栄二 氏 (国分グループ本社株式会社 取締役執行役員 / コンプライアンス室長)	
1月26日(木) 14:00~16:00	社史ができるまで講演会【第25回記念】 『保土谷化学工業百年史』ができるまで 講師：安藤 俊春 氏 (保土谷化学工業株式会社 100周年記念行事準備プロジェクト 社史編纂グループリーダー)	50名
計		177名

*社史フェア in 渋谷 での関連講演会など

開催日時	テーマ等	参加人数
7月8日(金) 13:00~14:30	社史フェア in 渋谷関連講演会 『医学書院の70年』ができるまで 講師：金原 俊氏 (株式会社医学書院 取締役副社長)	25名
7月9日(土) 11:00~12:00	社史フェア in 渋谷 展示社史ガイド 講師：高田 高史副主幹(科学情報課)	15名
計		40名

ウ サイエンスカフェ

開催日時	テーマ等	参加人数
6月29日(水) 14:00~16:00	(第45回)「どうなっている?箱根の火山~箱根の火山活動と防災~」 講師：里村 幹夫氏(神奈川県温泉地学研究所 所長)	41名
10月25日(火) 14:00~16:00	(第46回)「遺伝情報が医療を変える ~健康という幸せの値段~」 講師：河合 純氏(理化学研究所 予防医療・診断技術開発プログラム)	33名
1月21日(土) 14:00~16:00	(第47回)「きのこの世界のナマケモノ? 地下生菌の進化と驚きの多様性」 講師：折原 貴道氏 (神奈川県立生命の星・地球博物館 学芸員 菌類担当)	45名
計		119名

エ 文字・活字文化の日記念講演会

開催日時	テーマ等	参加人数
10月29日(土) 14:00~16:00	「カラスの出張授業」 講師：松原 始氏(東京大学総合研究博物館)	60名

オ ビジネス支援トーク

開催日時	テーマ等	参加人数
8月27日(土) 14:00～16:00	地域密着型事業実践者から成功のツボを学ぶ ～ ‘身近な困った’ の解決で事業を組み立てる～ 講師：為崎 緑 氏 (コーディネーター役) 岩永 敏朗 氏 (NPO法人 五つのパン 理事) 吉田 歌子 氏 (NPO法人 ぐるーぷ麦 理事長)	21名
1月28日(土) 14:00～16:00	地域書店の底力～時代を生き抜く経営術～ 講師：馬瀬 錠治 氏 (北野書店 営業部 部長 J P I C 読書アドバイザー)	41名
計		62名

カ やさしい科学コーナー関連講座

開催日時	テーマ等	参加人数
5月29日(日) 午前の部 10:30～12:00 午後の部 14:00～15:30	科学実験教室 「ギシギシプロペラ」 講師：午前の部 池田 忠俊氏 午後の部 須藤 和冬氏 くらりか(蔵前理科教室 ふしぎ不思議)	午前の部 49名 午後の部 38名
8月6日(土) 午前の部 10:30～12:00 午後の部 14:00～15:30	夏休み科学実験教室 ：「かながわサイエンスサマー」事業 ：「かながわ子どもわくわく体験」事業 「音のふしぎ 笛を作ってならそう」 講師：午前の部 須藤 和冬氏 午後の部 池田 忠俊氏 くらりか(蔵前理科教室 ふしぎ不思議)	午前の部 54名 午後の部 56名

8月3日(水) 10:30~11:30 8月4日(木) 10:30~11:30 8月5日(金) 10:30~11:30	夏休み科学映画会 ：「かながわサイエンスサマー」事業 ：「かながわ子どもわくわく体験」事業 第1回 元素 第2回 宇宙 第3回 遊びの科学	第1回 6名 第2回 16名 第3回 6名
12月3日(土) 午前の部 10:30~12:00 午後の部 14:00~15:30	科学実験教室「ペットボトルで顕微鏡を作ろう！」 講師：午前の部 須藤 和冬氏 午後の部 片岡 奎吾氏 くらりか(蔵前理科教室 ふしぎ不思議)	午前の部 65名 午後の部 42名
計		332名

キ 資料の調べ方講座

開催日時	テーマ等	参加人数
10月9日(金) 14:00~15:30	資料の調べ方講座 「新しい特許情報データベース J-PlatPat って何？」 講師：菅井 紀子主査(産業情報課)	5名
3月8日(水) 14:00~15:30	資料の調べ方講座 「国立国会図書館 ウェブサイトの活用法」 講師：松本 ひかり司書(科学情報課)	12名
計		17名

ク 図書館探検ツアー

開催日	参加人数
6月8日(水) 13:30~15:00	7名
9月3日(土) 10:30~12:00	5名
12月11日(日) 10:00~11:30	9名
2月24日(金) 13:30~15:00	10名
計	31名

ケ かわさき知的財産スクール

開催日時	テーマ等	参加人数
6月16日(木) 14:00~16:00	「下町ロケット」にみる中小企業の特許戦略と事業競争力のリンク 講師：鮫島 正洋 氏(内田・鮫島法律事務所)	29名
6月23日(木) 14:00~16:00	中小企業の経営課題を解決するための知財戦略 講師：正林 真之 氏(正林国際特許商標事務所)	17名

7月14日(木) 14:00～17:00	特許侵害時の対応実務 -権利侵害をテーマに、その具体的な対応手順や考え方を解説- 講師：富岡 康充 氏(有オフィス富岡)	22名
7月21日(木) 14:00～16:00	著作権侵害とならないために -インターネットで得られるデータの利用をメインに- 講師：穂坂 道子 氏(河野国際特許商標事務所)	26名
7月28日(木) 14:00～16:00	商標活用によるブランド戦略と、地域でブランドを育てる企業の取り組み事例 講師：渡部 仁 氏(弁理士・特定侵害訴訟代理人/将星国際特許事務所)	15名
7月15日(水) 14:00～16:00	技術ノウハウ漏洩防止の実務 講師：高橋 光一 氏((公財)川崎市産業振興財団知的財産コーディネータ)	26名
計		135名

コ 戦略的知財マネジメント促進事業 知的財産セミナー

開催日時	テーマ等	参加人数
11月16日(水) 13:30～16:30	技術保護のための基本的考え方～権利取得・ノウハウ管理～ 講師：富岡 康充 氏(有限会社オフィス富岡取締役社長)	39名

サ 図書館で学ぶ知的財産講座

開催日時	テーマ等	参加人数
9月21日(水) 14:00～16:00	企業経営に生きる知的財産制度の概要について 講師：志小田 貴穂 氏(特許庁総務部普及支援課産業財産専門官)	12名
9月29日(木) 14:00～16:00	商標のブランド化 - 中小企業の売上高増加と金融支援を解決する方法 - 講師：高原 千鶴子 氏(日本弁理士会 関東支部)	12名
10月6日(木) 14:00～16:00	知っておきたい知財契約のチェックポイント 講師：引地 麻由子 氏(神奈川県弁護士会)	16名
10月19日(水) 14:00～16:00	被告側から考える特許権侵害・営業秘密漏洩事件 講師：中道 徹 氏(神奈川県弁護士会)	11名
11月2日(水) 14:00～16:00	注意したいネット上の新しい国際的な侵害問題 講師：江畑 耕司 氏(日本弁理士会 関東支部)	11名
計		62名

9 平成28年度 県立川崎図書館の活動評価

神奈川県立川崎図書館は、図書館活動について計画 実施 評価 見直しのサイクルを実現し、運営の持続的な改善を図ることを目的として活動評価を行っております。

平成28年度は、前年度に引き続き、図書館サービスの質的向上を図るため、活動の目標として、それぞれ達成すべき数値目標を設定し、全館をあげて目標達成に向けて事業展開に取り組んでまいりました。

このたび、平成28年度の活動実績を踏まえて、活動評価をまとめましたので、公表いたします。

活動評価の概要

平成28年度の活動評価としては、6つの基本指標のうち、「新規寄贈資料数」、「テーマによる資料展示回数」、「ホームページコンテンツの新規作成件数」と「メディア掲載件数」の4項目は「評価A」、「データベース利用者数」と「利用者向けイベント等の参加者数」の2項目は「評価B」となりました。

基本指標	数値目標	活動実績	目標達成率	評価
新規寄贈資料数	500点	566点	113.2%	A
データベース利用者数	600人	537人	89.5%	B
テーマによる資料展示回数	130回	132回	101.5%	A
利用者向けイベント等の参加者数	1,700人	1,464人	86.1%	B
ホームページコンテンツの新規作成件数	60件	60件	100.0%	A
メディア掲載件数	60件	72件	120.0%	A

評価は、概括的にA、B、C、Dの4段階評価とし、各レベルを下記のとおりとしました。原則として、数値目標との比較で判断しましたが、各目標の達成に向けた取組内容や標準的な活動レベルとの比較を加味しました。

評価A：数値目標を達成し、高いレベルで活動が展開されている

評価B：数値目標をほぼ達成し、やや高いレベルでの活動が展開されている

評価C：数値目標を達成していないが、標準的なレベルでの活動は展開されている

評価D：数値目標を達成できず、標準的なレベルにも達していない

基本指標 新規寄贈資料数 - 目標達成率 113.2%

- ・ 新規資料として、社史535点、逐次刊行物31タイトル、合計566点を受け入れることができました。目標数値を超えて、目標達成率113.2%となりましたので「評価A」としました。
- ・ 社史は刊行した企業からだけでなく、研究所、出版社等からも複数冊ご寄贈いただくことができました。

<今後の改善点>

- ・ 多くが非売品で入手の難しい社史については、相手方に当館の特色を理解していただいた上で、ご寄贈につながるように努め、社史コレクションをさらに充実させていきます。

基本指標 データベース利用者数 - 目標達成率 89.5%

- ・ データベース利用人数は、提供しているデータベース数の減少もあって、数値目標の目標達成率89.5%と目標を達成できませんでしたので「評価B」としました。
- ・ 特許検索に関しては、平成27年3月新たな特許情報提供サービス「特許情報プラットフォーム（Japan Platform for Patent Information、略称：J-PlatPat）」の無料提供が開始されよりJP-NETに近い高度な検索が自宅からできるようになりましたので、JP-NETの利用が減少しました。

<今後の改善点>

- ・ 当館ならではのデータベース提供を積極的にPRし、利用者の拡大に努めます。
- ・ 利用者対象に「資料の調べ方講座」を開催するなど、文献検索データベースの利活用と普及に努めます。
- ・ 「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」の広報に努め、活用と普及に努めます。

基本指標 テーマによる資料展示回数 - 目標達成率 101.5%

- ・ テーマによる資料展示回数は、数値目標を達成しました。目標数値を超えて、目標達成率101.5%となり、平成27年度の実績も上回ることができましたので「評価A」としました。
- ・ 図書館活動の核と位置づけている2階での展示は「自然×ひらめき=新技術」「ハイパフォーマンス ペーパー ~進化する紙~」「文化財を守る技術」「生活に身近な環境情報」を開催し、関係機関の協力のもと、図書館資料の魅力の発信に努めました。
- ・ 「サイエンス・ナウ(Science Now!) コーナー」などにおいて、話題性のあるテーマでタイムリーな情報提供のできる展示を工夫し、「いつも何か面白いことのある」川崎図書館の演出に努めました。
- ・ 各種講演会に関連したタイアップ展示を22回開催し、講演内容を周知・理解していただけるように努めました。

<今後の改善点>

- ・ これからもテーマに基づいて図書館が主体的に編集・加工した「コレクション構築展示」として、利用者の価値創造に役立つ「知の編集」を行い、発信していきます。
- ・ 科学と産業技術分野に関する社会的動向に注目し、さらに魅力的な展示を企画・実行していきます。

基本指標 利用者向けイベント等の参加者数 - 目標達成率 86.1%

- ・ 利用者向けイベント等の参加者数は、目標達成率は86.1%と目標を達成できませんでしたので「評価B」としました。
- ・ 展示と関連した講座や、「社史フェア」と「社史のできるまでシリーズ」を連続講座として5回開催するなどして、当館の所蔵資料を活用したイベントを開催しました。

<今後の改善点>

- ・ 利用者のニーズを先取りしたタイムリーで魅力のある講演会などを開催するとともに、開催にあたっては、より多くの方に参加いただけるよう、様々な広報媒体を活用して積極的な情報発信に努めます。

基本指標 ホームページコンテンツの新規作成件数 - 目標達成率 100.0%

- ・ ホームページコンテンツの新規作成件数は、数値目標を達成しましたので「評価A」としました。
- ・ ブログ風の記事「司書の出番」に積極的に記事を掲載し、「科学EYES」の文献目録も掲載しました。また、気軽な情報発信として位置づけているため、この数値には含めていませんが、「クリッピング」には 27 件を掲載し、川崎図書館を身近に感じていただけるよう努めました。

<今後の改善点>

- ・ 効果的な広報媒体として、図書館ホームページを活用し、いっそうの充実に努めます。

基本指標 メディア掲載件数 - 目標達成率 120.0%

- ・ メディア掲載件数は 72 件と、数値目標を達成しました。目標数値を超えて、目標達成率 120.0%となりましたので、「評価A」としました。
- ・ 業界紙に取り上げられるなどミニ展示と関連講演会が 22 件、「社史フェア」など当館の社史コレクションに関連するものが 24 件、テレビ・新聞等の各メディアにとりあげられました。

<今後の改善点>

- ・ 魅力的なイベントを企画し、その情報を積極的に提供していきます。
- ・ 当館の認知度を高めることを常に意識して、積極的な情報発信を心がけていきます。

事業統計

第1表 部門別蔵書冊数

区 分	27年度末 冊 数	受 入						払 出	差 引 増 減	28年度 冊 数	分類別 比率(%)
		購 入	寄 贈	管 理	換 編	入	そ の 他				
0 総 記	15,200	43	16	0	0	1	60	40	20	15,220	5.8%
1 哲 学	309	0	3	0	0	0	3	1	2	311	0.1%
2 歴 史	6,518	16	24	0	0	0	40	30	10	6,528	2.5%
3 社 会 科 学	14,611	28	26	0	0	0	54	83	-29	14,582	5.6%
4 自 然 科 学	52,586	261	60	0	0	1	322	12	310	52,896	20.3%
5 技 術・工 学	113,861	437	389	0	0	1	827	28	799	114,660	44.0%
6 産 業	14,607	24	69	0	0	0	93	9	84	14,691	5.6%
7 芸 術・美 術	332	1	1	0	0	0	2	2	0	332	0.1%
8 言 語	536	0	0	0	0	0	0	2	-2	534	0.2%
9 文 学	2,622	0	0	0	0	0	0	26	-26	2,596	1.0%
社 史 等	17,978	4	535	0	0	0	539	2	537	18,515	7.1%
小 計	239,160	814	1,123	0	0	3	1,940	235	1,705	240,865	92.4%
やさしい科学	12,668	55	34	0	0	0	89	11	78	12,746	4.9%
規格・抄録	6,971	53	5	0	0	0	58	0	58	7,029	2.7%
合 計	258,799	922	1,162	0	0	3	2,087	246	1,841	260,640	100.0%
(洋 書)	6,346	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	6,346	(2.4%)
前年度増減数	-	1,187	1,269	1,121	0	7	3,584	153	3,431	-	-

洋書は()に内数で記入

第2表 逐次刊行物保有状況

ア.新 聞

27年度末タイトル数	受 入	払 出	増 減	28年度末タイトル数	う ち 継 続 収 集	
					購 入	寄 贈
46	3	1	2	48	10	21

イ.雑 誌

27年度末タイトル数	受 入	払 出	増 減	28年度末タイトル数	う ち 継 続 収 集		
					購 入	寄贈(会費負担)	寄 贈
8,676 (2,161)	31 (13)	8 (0)	23 (13)	8,699 (2,174)	478 (2)	29 (0)	1,564 (92)

洋雑誌は()に内数で記入

第3表 CD - ROM 保有状況

区 分	27年度末数	受 入	払 出	28年度末数
規 格 ・ 特 許 関 連	36	0	0	36
新 聞	1	0	0	1
科学技術文献 速 報	12	0	0	12
そ の 他	0	0	0	0
計	49	0	0	49

第4表 視聴覚資料保有状況

ア. 個人貸出用

区分	27年度末数	受 入					払 出	28年度末数
		購 入	寄 贈	管 理 換	そ の 他	計		
資料 ビデオ・DVD	1,272	0	0	0	0	0	0	1,272

イ. 団体貸出用

区分	27年度末数	受 入					払 出	28年度末数
		購 入	寄 贈	管 理 換	そ の 他	計		
資料 ビデオテープ	242	0	0	0	0	0	0	242
	D V D	73	3	0	0	0	3	76
	合 計	315	3	0	0	0	3	318

第5表 開館日数・入館者数

区分	月 別	28年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年	2月	3月	合 計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
開館日数		19	25	25	27	25	26	26	25	23	23	23	27	294
入館者数		8,562	12,225	13,587	15,250	15,363	13,471	12,290	12,125	10,093	11,731	11,933	12,256	148,886
1日平均		450.6	489.0	543.5	564.8	614.5	518.1	472.7	485.0	438.8	510.0	518.8	453.9	506.4
内 訳	科学技術室	3,773	5,234	6,035	7,153	7,240	6,157	5,003	5,513	4,601	5,533	5,673	5,894	67,809
	社 史 室	217	252	407	352	321	314	326	229	196	289	306	302	3,511
	ビジネス支援室	4,572	6,739	7,145	7,745	7,802	7,000	6,961	6,383	5,296	5,909	5,954	6,060	77,566
前年度入館者数		7,493	13,363	12,717	16,070	17,017	13,844	13,403	12,361	11,682	12,377	11,917	11,990	154,234
前年度1日平均		499.5	494.9	529.9	595.2	680.7	532.5	496.4	494.4	507.9	515.7	518.1	444.1	526.4

第6表 レファレンス件数

区分	月 別	28年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年	2月	3月	合 計	比 率 (%)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
質問件数		494	561	819	755	764	814	646	706	642	647	604	683	8,135	100%
1日平均		26.0	22.4	32.8	28.0	30.6	31.3	24.8	28.2	27.9	28.1	26.3	25.3	27.7	-
内 訳	自然科学	40	38	71	56	48	64	53	65	47	51	23	35	591	7.3%
	工学・産業	154	165	235	209	164	192	140	145	203	145	149	184	2,085	25.6%
	社会・人文科学	39	39	70	58	41	55	55	51	42	42	53	42	587	7.2%
	社 史	43	32	90	73	50	76	48	41	48	44	39	50	634	7.8%
	調べ方案内	218	285	353	358	459	421	348	401	302	363	338	361	4,207	51.7%
	ビジネス	0	2	0	1	2	6	2	3	0	2	2	11	31	0.4%
内 訳	口 頭	378	398	675	633	604	592	507	520	493	502	494	553	6,349	78.0%
	電 話	95	143	116	105	144	189	124	173	135	139	98	96	1,557	19.1%
	文 書	1	1	2	1	4	4	4	1	5	1	0	22	46	0.6%
	メ - ル	20	19	26	16	12	29	11	12	9	5	12	12	183	2.2%
前年度件数		440	730	630	685	690	646	735	637	548	565	581	565	7,452	-
前年度1日平均		29.3	27.0	26.3	25.4	27.6	24.8	27.2	25.5	23.8	23.5	25.3	20.9	-	-

協カレファレンス件数

区分	月 別	28年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年	2月	3月	合 計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
質問件数		4	5	9	6	4	3	9	10	3	12	7	1	73
前年度件数		6	4	8	7	4	4	4	4	4	2	7	2	56

第7表 書庫内資料利用数

区 分	月 別	28年												29年			合 計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
総	数	4,771	5,445	4,378	4,502	7,557	5,144	5,142	5,230	7,607	4,378	4,756	6,905	65,815			
1	日 平 均	251.1	217.8	175.1	166.7	302.3	197.8	197.8	209.2	330.7	190.3	206.8	255.7	223.9			
内	図	388	625	611	628	459	537	551	494	440	403	524	511	6,171			
	雑	4,295	4,715	3,681	3,767	6,999	4,532	4,468	4,601	7,071	3,856	4,127	6,251	58,363			
	(洋 雑 誌)	(267)	(6)	(38)	(147)	(13)	(14)	(163)	(20)	(22)	(56)	(49)	(85)	(880)			
	新	83	97	84	102	83	73	120	129	95	116	102	140	1,224			
訳	やさしい科学	5	8	2	5	16	2	3	6	1	3	3	3	57			
前	年 度 総 数	4,093	6,763	7,380	8,443	5,267	3,918	4,989	3,050	5,937	5,798	3,440	4,473	63,551			

洋雑誌は()に内数で記入

第8表 データベース利用数

区 分	月 別	28年												29年			合 計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
日 経 テ レ コ ン	21	6	4	5	6	4	5	3	3	3	6	3	9	57			
J D r e a m (文 速 W e b 含 む)		13	18	15	15	19	18	16	15	12	15	17	10	183			
C i N i i		7	12	3	9	9	8	10	7	12	8	13	7	105			
国 会 デ ジ タ ル		2	3	3	7	1	2	3	3	3	1	2	5	35			
計		28	37	26	37	33	33	32	28	30	30	35	31	380			
前	年 度	26	35	32	38	33	28	27	33	30	22	30	29	363			

第9表 特許データベース利用数

区 分	月 別	28年												29年			合 計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
JP - NET	利 用 人 数	5	7	9	15	13	11	6	9	3	6	12	7	103			
	複 写 枚 数	70	291	60	313	312	277	229	339	0	73	156	171	2,291			
イ ン タ ー ネ ッ ト (IPDL 等)	利 用 人 数	4	6	3	4	9	3	6	5	1	5	5	3	54			
	複 写 枚 数	313	543	691	218	318	239	524	1,525	91	1,051	183	322	6,018			
計	利 用 人 数	9	13	12	19	22	14	12	14	4	11	17	10	157			
	複 写 枚 数	383	834	751	531	630	516	753	1,864	91	1,124	339	493	8,309			
前 年 度	利 用 人 数	14	42	11	12	15	15	29	25	19	19	14	19	234			
	複 写 枚 数	328	1,401	627	548	137	359	674	658	669	1,614	1,078	169	8,262			

第10表 個人貸出登録者数

両館の登録者数

区 分	27年度末	登録削除数	28年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	合 計	28年度末
登録者数	25,165	5,439	288	375	370	392	429	336	361	343	267	388	259	241	4,049	23,775

当館の登録者数

区 分	27年度末	登録削除数	28年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	合 計	28年度末
登録者数	8,309	1,804	105	126	134	147	177	111	125	104	99	120	94	78	1,420	7,925
内一般	8,116	1,728	105	118	134	139	166	111	124	102	95	120	90	77	1,381	7,769
訳児童	193	76	0	8	0	8	11	0	1	2	4	0	4	1	39	156

県立図書館登録者数

区 分	27年度末	登録削除数	28年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	合 計	28年度末
登録者数	16,856	3,635	183	249	236	245	252	225	236	239	168	268	165	163	2,629	15,850
(横浜西口カウンター登録数)内数			(20)	(27)	(20)	(21)	(26)	(22)	(26)	(16)	(15)	(16)	(11)	(24)	(244)	(1,046)

第11表 個人貸出冊数

区分	月別			28年									29年			合計	分類別比率(%)	前年度貸出冊数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
貸出冊数	2,538	3,184	3,075	3,517	2,903	2,653	2,961	2,813	2,685	3,017	2,583	2,765	34,694	100%	36,921			
1日平均	133.6	127.4	123.0	130.3	116.1	102.0	113.9	112.5	116.7	131.2	112.3	102.4	118.0	-	126.0			
内訳	一般図書	2,272	2,839	2,714	2,946	2,420	2,314	2,570	2,531	2,450	2,743	2,234	2,464	30,497	87.9%	32,798		
	0 総記	320	419	405	408	304	345	385	393	355	427	354	409	4,524	13.0%	4,968		
	1 哲学	32	34	47	65	61	54	25	49	48	47	53	29	544	1.6%	497		
	2 歴史	77	108	74	108	98	68	70	79	90	98	96	88	1,054	3.0%	1,083		
	3 社会科学	169	201	200	216	163	177	172	186	197	171	173	177	2,202	6.3%	2,227		
	4 自然科学	529	746	668	738	594	557	611	550	579	681	444	510	7,207	20.8%	7,742		
	5 技術・工学	920	1,013	1,011	1,064	907	874	1,027	988	969	1,026	874	1,043	11,716	33.8%	13,168		
	6 産業	152	215	228	141	199	147	186	163	113	184	172	140	2,040	5.9%	2,046		
	7 芸術・美術	24	33	25	132	26	28	32	54	36	46	32	27	495	1.4%	380		
	8 言語	14	15	12	11	12	4	9	16	13	12	5	3	126	0.4%	117		
9 文学	35	55	44	63	56	60	53	53	50	51	31	38	589	1.7%	570			
社史等	180	185	211	318	261	229	257	179	137	171	206	174	2,508	7.2%	2,115			
やさしい科学	86	160	150	253	222	110	134	103	98	103	143	127	1,689	4.9%	2,008			
前年度貸出冊数	2,162	3,621	3,244	3,531	3,278	2,933	3,198	3,128	2,823	3,405	2,831	2,767	36,921	-	-			
前年度1日平均	144.1	134.1	135.2	130.8	131.1	112.8	118.4	125.1	122.7	141.9	123.1	102.5	126.0	-	-			

第12表 リクエスト・サービス

区分	月別			28年									29年			合計	比率(%)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
総数	498	662	640	727	700	694	604	719	629	606	489	695	7,663	100%			
内訳	自然科学	67	101	61	101	85	92	83	78	92	108	48	60	976	12.7%		
	工学・産業	162	172	191	171	182	187	154	194	142	151	139	250	2,095	27.3%		
	社会・人文科学	253	378	371	449	421	399	359	427	388	344	282	376	4,447	58.0%		
	社史等	16	11	17	6	12	16	8	20	7	3	20	9	145	1.9%		
	返却待	155	205	222	214	167	241	175	209	132	198	137	267	2,322	30.3%		
	購入	0	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	5	0.1%		
	他館から借受	272	447	393	457	472	397	388	427	434	367	319	366	4,739	61.8%		
	(県立)	(255)	(358)	(330)	(357)	(382)	(314)	(319)	(361)	(356)	(318)	(255)	(309)	(3,914)	(51.1%)		
	(市町村)	(14)	(77)	(56)	(75)	(67)	(77)	(63)	(62)	(61)	(40)	(54)	(48)	(694)	(9.1%)		
	(県内機関その他)	(1)	(5)	(4)	(17)	(10)	(2)	(3)	(2)	(8)	(6)	(8)	(6)	(72)	(0.9%)		
(県外)	(2)	(7)	(3)	(8)	(13)	(4)	(3)	(2)	(9)	(3)	(2)	(3)	(59)	(0.8%)			
取消等	71	8	25	56	61	56	41	80	63	41	33	62	597	7.8%			
前年度総数	425	733	722	739	603	637	727	683	614	656	672	664	7,875	-			

() は内数

第13表 複写サービス

区 分	月 別	28 年												29 年			合 計	比 率 (%)
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月					
総 数	人 数	534	738	659	779	639	704	616	586	538	555	595	632	7,575	100%			
	枚 数	13,235	17,916	15,372	16,776	16,015	16,073	18,975	17,703	14,375	17,009	18,519	16,537	198,505	100%			
1 日 平 均	人 数	28.1	29.5	26.4	28.9	25.6	27.1	23.7	23.4	23.4	24.1	25.9	23.4	25.8	-			
	枚 数	696.6	716.6	614.9	621.3	640.6	618.2	729.8	708.1	625.0	739.5	805.2	612.5	675.2	-			
内	コ イ ン コ ピ ー	人 数	323	466	399	512	421	467	382	343	334	319	330	381	4,677	61.7%		
		枚 数	9,541	12,434	10,681	12,083	11,519	11,646	13,924	11,962	10,282	12,065	13,819	11,472	141,428	71.2%		
内	デ ー タ ベ ー ス 等	人 数	142	183	183	167	153	161	170	161	134	166	205	202	2,027	26.8%		
		枚 数	2,492	4,290	3,610	3,495	3,438	3,442	4,187	4,680	3,042	4,123	3,481	4,357	44,637	22.5%		
内	国 デ ジ タ ル	人 数	0	2	1	5	0	0	1	0	1	0	1	2	13	0.2%		
		枚 数	0	85	190	124	0	0	2	0	5	0	7	64	477	0.2%		
内	郵 送	人 数	69	85	73	93	63	76	62	81	67	70	58	46	843	11.1%		
		枚 数	1,202	1,091	873	1,051	1,045	985	852	1,051	1,011	821	1,206	639	11,827	6.0%		
内	フ ァ ク シ ミ リ	人 数	0	2	3	2	2	0	1	1	2	0	1	1	15	0.2%		
		枚 数	0	16	18	23	13	0	10	10	35	0	6	5	136	0.1%		
前 年 度 総 数	人 数	491	663	636	662	582	566	713	570	650	605	553	724	7,415	-			
	枚 数	11,805	12,968	15,335	15,977	12,441	11,812	13,755	14,168	14,576	14,106	13,777	17,377	168,097	-			

データベース等の数はオンライン、CD-ROM資料のプリンター出力による複写申込人数及び枚数

第14表 講習会・講座・講演会等

区 分	月 別	28 年												29 年			合 計
		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月				
開 催 回 数		0	2	5	7	7	5	5	3	3	3	2	1	43			
参 加 人 数		0	134	274	207	185	67	163	89	116	136	55	12	1,438			
前 年 度	実 施 回 数	0	5	4	5	7	4	5	3	6	2	3	1	45			
	参 加 人 数	0	203	274	165	200	87	159	100	260	40	61	37	1,586			

第15表 ビジネス支援相談件数

(1) 発明相談

区 分	月 別	28年												計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
開 催 回 数		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
実 施 回 数		0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	10
利 用 者 数		0	1	0	2	1	0	1	1	1	2	1	3		13
相 談 件 数		0	1	0	4	2	0	1	1	1	3	2	3		18
内 訳	特許・実用新案	0	1	0	2	1	0	1	1	0	1	1	2		10
	意匠・商標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		1
	分類・調査・制度他	0	0	0	2	1	0	0	0	1	2	1	0		7
前年度開催数		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		12
前年度実施回数		1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0		8
前年度利用者数		3	2	2	2	1	2	0	0	1	0	2	0		15
前年度相談件数		3	3	2	2	1	2	0	0	2	0	3	0		18

実施回数は開催回数のうち、実際に相談があった日数

(2) 創業・経営相談

創 業 ・ 経 営 相 談	月 別	28年												計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
開 催 回 数		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
実 施 回 数		2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2		8
利 用 者 数		3	3	2	1	1	0	0	0	0	0	0	3		13
相 談 件 数		4	3	2	1	1	0	0	0	0	0	0	3		14
前年度開催数		1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		23
前年度実施回数		0	1	1	0	0	1	1	1	0	2	2	1		10
前年度利用者数		0	2	1	0	0	1	1	1	0	2	2	1		11
前年度相談件数		0	2	1	0	0	1	1	1	0	2	2	1		11

第16表 視聴覚資料

(1) 個人貸出状況

区分	28年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	合計
ビジネス関連ビデオ	0	0	0	0	5	0	1	2	0	0	0	0	8
科学技術ビデオ	4	10	7	4	0	6	0	1	2	2	0	2	38
県立図書館所蔵資料	306	320	263	343	186	232	233	268	231	306	256	308	3,252
計	310	330	270	347	191	238	234	271	233	308	256	310	3,298
前年度総数	220	272	301	271	223	294	301	153	232	249	306	377	3,199

(2) 団体貸出状況

区分	27年度末	期限切れ	28年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	年度合計	28年度末
登録者	243	130	16	20	15	9	5	7	7	1	7	3	3	4	97	210

区分	28年4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		29年1月		2月		3月		合計		
	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	
ビデオ	40	34	34	10	11	12	5	13	21	9	3	7	8	9	142												
DVD		91		81		85		73		41		57		68		56		36		18		21		8		23	343
上映回数	188		134		143		188		80		124		211		99		53		97		122		85		1,524		
参加人数	2,280		2,777		3,278		6,010		1,279		1,554		7,654		1,804		1,828		1,594		1,772		1,459		33,289		
前年度	ビデオ	29	26	44	42	33	44	20	36	28	4	13	6	21	5	9	266										
	DVD		66		83		107		73		60		45		62		83		36		23		21		25	402	776
前年度	108		181		204		195		115		131		212		113		118		58		84		88		1,607		
前年度	1,711		2,625		3,252		4,950		1,164		2,523		7,196		2,925		2,687		1,240		1,444		1,633		33,350		

第17表 ITコーナー利用数(1階)

区分	28年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	合計
利用人数	392	527	568	607	509	461	474	451	376	373	406	462	5,606

第18表 インターネット情報検索コーナー利用数(3階)

区分	28年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年1月	2月	3月	合計
利用人数	64	75	117	123	99	87	99	75	49	88	99	120	1,095

第19表 他の図書館等への貸出状況

月 別		28年	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29年	2月	3月	合計	
		4月									1月				
区 分		777	876	818	713	689	815	799	790	698	715	708	791	9,189	
機 関 別	公 共 図 書 館	349	464	399	348	314	435	331	372	332	299	308	422	4,373	
	内 訳	県 立 図 書 館	119	174	155	152	95	138	133	141	140	111	105	187	1,650
		市 町 村 立 図 書 館 等	200	271	210	178	200	262	184	200	172	163	183	202	2,425
		県 外 の 図 書 館	30	19	34	18	19	35	14	31	20	25	20	33	298
	横 浜 西 口 カ ウ ン タ ー	310	373	352	316	330	316	360	362	339	377	353	335	4,123	
	企 業 ラ イ ブ ラ リ ー 等	22	18	27	22	29	25	17	29	14	22	27	26	278	
	高 校 連 携	82	12	18	4	4	24	60	17	7	3	12	1	244	
	大 学	7	6	17	19	8	7	26	5	4	3	3	4	109	
	行 政 支 援	7	2	5	4	4	8	5	4	2	11	5	3	60	
	N A C S I S - I L L	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	
	前 年 度 貸 出 冊 数	691	788	805	747	716	656	754	726	753	704	739	806	8,885	

第 20 表 年度別蔵書冊数

	蔵書冊数	増減
昭和 35 年度	36,789	8,699
36	44,682	7,893
37	53,486	8,804
38	63,876	10,390
39	71,711	7,835
40	79,701	7,990
41	89,317	9,616
42	99,497	10,180
43	109,870	10,373
44	120,816	10,946
45	137,375	16,559
46	152,181	14,806
47	166,087	13,906
48	182,152	16,065
49	199,488	17,336
50	209,336	9,848
51	218,928	9,592
52	229,077	10,149
53	238,809	9,732
54	235,621	3,188
55	232,394	3,227
56	233,064	670
57	226,921	6,143
58	228,885	1,964
59	228,108	777
60	221,650	6,458
61	220,327	1,323
62	217,371	2,956
63	215,189	2,182
平成 元 年度	218,584	3,395
2	223,071	4,487
3	234,166	11,095
4	244,658	10,492
5	251,381	6,723
6	256,398	5,017
7	250,362	6,036
8	242,713	7,649
9	190,111	52,602
10	191,949	1,838
11	195,731	3,782
12	201,259	5,528
13	206,840	5,581
14	211,853	5,013
15	217,546	5,693
16	223,151	5,605
17	224,615	1,464
18	231,386	6,771
19	233,312	1,926
20	236,900	3,588
21	241,823	4,923
22	245,994	4,171
23	246,191	197
24	249,666	3,475
25	252,734	3,068
26	255,368	2,634
27	258,799	3,431
28	260,640	1,841

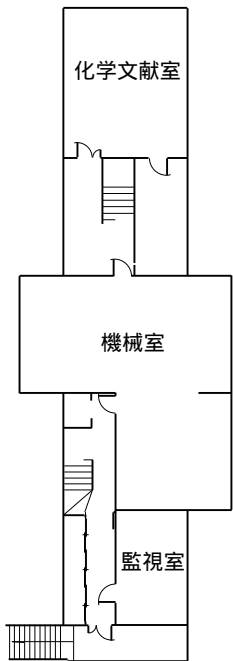
第 21 表 年度別入館者数・個人貸出冊数

	開館日数	入館者数	貸出冊数
昭和 35 年度	277	120,484	28,196
36	253	129,667	26,309
37	275	163,146	34,424
38	275	162,612	31,530
39	277	155,305	29,810
40	276	155,298	33,868
41	270	150,743	35,873
42	272	142,266	30,722
43	269	132,809	31,591
44	271	137,863	40,312
45	260	127,299	45,406
46	260	142,256	56,913
47	271	157,499	72,217
48	271	150,620	81,218
49	270	159,838	93,715
50	272	168,383	108,517
51	270	159,802	107,627
52	271	158,010	113,604
53	271	168,196	102,747
54	271	154,982	88,085
55	271	135,158	88,376
56	255	133,192	89,106
57	251	120,037	91,691
58	272	189,379	144,147
59	271	212,619	150,051
60	259 (134)	139,462 (27,648)	103,860 (36,670)
61	284	206,834	134,555
62	273	184,991	130,342
63	270	170,319	125,356
平成 元 年度	260	208,760	125,144
2	269	220,182	131,067
3	271	226,191	143,782
4	271	245,524	152,221
5	269	251,552	144,381
6	269	255,704	134,407
7	270	222,138	85,679
8	268	203,885	72,182
9	202	146,654	41,063
10	270	143,044	26,077
11	258	138,204	24,459
12	280	136,643	32,621
13	282	142,925	33,040
14	282	147,532	35,432
15	284	140,533	34,589
16	284	133,195	29,974
17	284	184,493	30,331
18	289	206,364	37,178
19	290	192,762	40,594
20	296	212,930	43,926
21	296	229,150	47,794
22	291	215,929	47,324
23	294	205,122	48,646
24	296	195,413	47,838
25	297	184,050	46,631
26	296	162,915	41,244
27	293	154,234	36,921
28	294	148,886	34,694

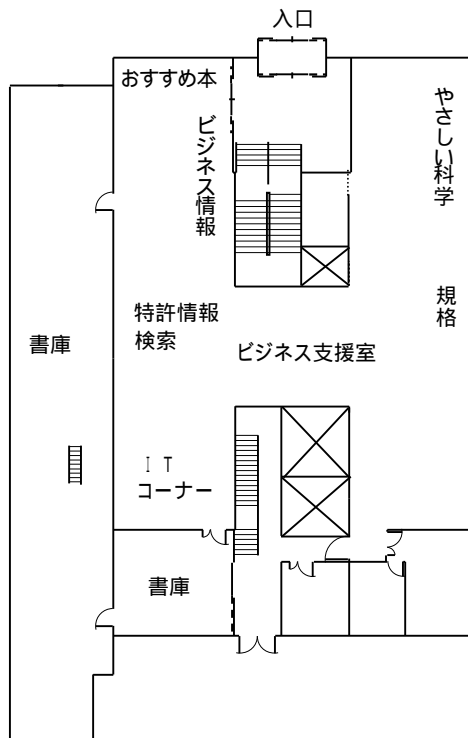
昭和60年度仮設図書館における開館日数、貸出冊数は()内に内数で記入
平成9年度は、リニューアルのため12月から一部休館。1月から全面休館

館内案内図

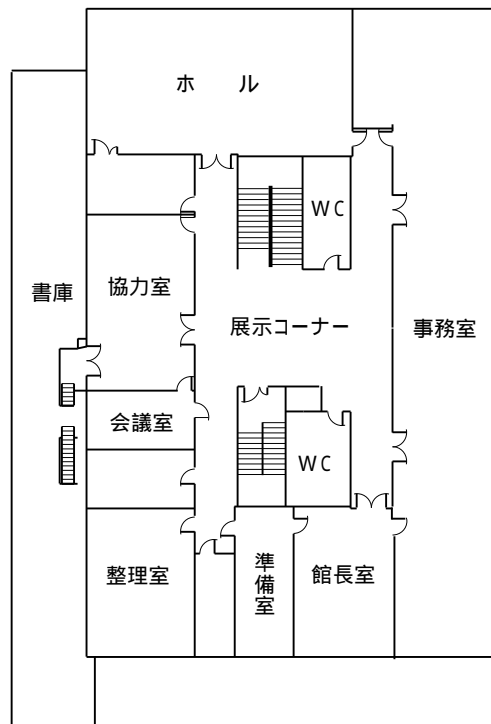
地階



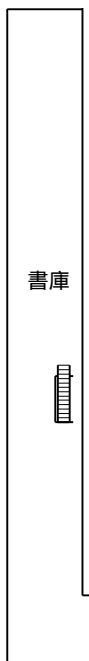
1階



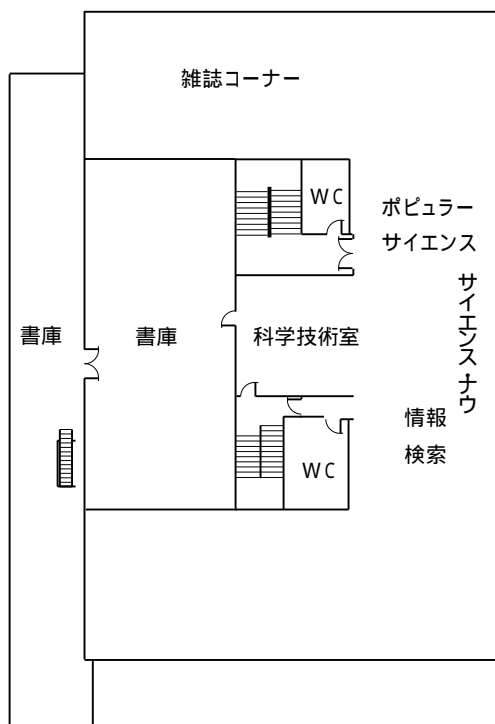
2階



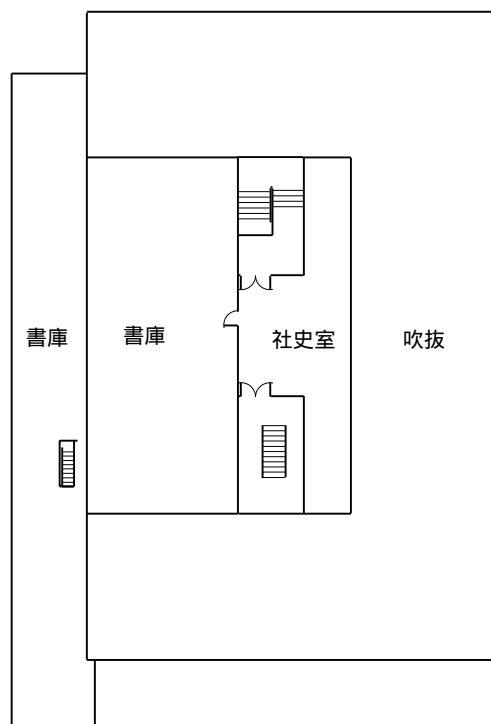
M3階



3階



4階





J R 川崎駅・京浜急行京急川崎駅下車 徒歩約 15 分
 バス 川 04 系統 市営埠頭行 川 10 系統 水江町行 他
 教育文化会館前下車

平成 29 年度神奈川県立川崎図書館要覧
 編集・発行 神奈川県立川崎図書館
 川崎市川崎区富士見 2 丁目 1 番 4 号
 電話 (044) 233 - 4537
 F A X (044) 210 - 1146



神奈川県

神奈川県立川崎図書館

川崎市川崎区富士見2-1-4 〒210-0011 電話(044)233-4537(代表)